

E シリーズ POE 有線防犯カメラセット

取扱説明書



※録画機での映像確認・録画には、インターネット接続は不要です。

スマートフォンから遠隔確認する場合は、インターネット環境が必要です。

必ずお読みください



【重 要】

設置前に必ず動作確認を行ってください

カメラを取り付ける前に、本取扱説明書をお読みいただき、ご購入者（ご利用者様）ご自身で、カメラ・録画機・付属品が正常に動作することをご確認ください。



動作確認を行わないまま、カメラを設置しないでください。



本取扱説明書は、必要なときに確認できるよう大切に保管してください。



製品が正常に動作しない場合は、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

※本取扱説明書は、必要なときに確認できるよう大切に保管してください。

目次

第1章 はじめに

- 1. 1 安全上のご注意 4
- 1. 2 必ずお読みください..... 5

第2章 パッケージ内容確認..... 8

第3章 接続図と寸法 8

- 3. 1 接続図..... 9
- 3. 2 カメラの寸法11
- 3. 3 NVRの寸法.....15

第4章 カメラの設置例・防水対策.....16

- 4. 1 設置例.....16
- 4. 2 バレット型カメラの向き調整17
- 4. 2 屋外設置時の防水対策.....18

第5章 初期設定.....20

- 5. 1 初期設定（ログイン）20
- 5. 2 メイン画面25
- 5. 3 カメラのメイン画面.....26
- 5. 4 右クリックメニュー.....27

第6章 録画設定.....28

- 6. 1 録画モードの設定方法.....28
- 6. 2 録画再生方法33
- 6. 3 録画データをバックアップする方法.....37

第7章 システム設定一覧39

- 7. 1 汎用設定39
- 7. 2 日付・時刻設定41
- 7. 3 NVR 画面上のカメラ表示位置を変更する方法43
- 7. 4 デジタルズームイン操作方法44
- 7. 5 パン・チルト操作でカメラの向きを変更する方法.....46
- 7. 6 人感検知によるライト点灯の設定方法.....48
- 7. 7 カメラ映像の反転設定方法51
- 7. 8 映像が白くなって見えにくい場合の対処方法52

7. 9 プライバシー設定方法	53
7. 10 アラーム期間の設定方法	55
第8章 遠隔監視	59
8. 1 スマートフォンアプリで映像を確認する方法	59
8. 2 PCで映像を確認する方法.....	67
第9章 その他の設定	72
9. 1 カメラの名前を変更する方法	72
9. 2 デバイスを複数のスマートフォンで共有する方法.....	73
9. 3 HDD 容量確認・フォーマット方法	74
9. 4 録画機を工場出荷時の状態へ初期化する手順	78
9. 5 録画機のログインパスワードを変更する方法	80
9. 6 録画機のログインパスワードを忘れた場合	81
第10章 返品・キャンセル・交換・修理・お問い合わせ	82
第11章 よくある質問	84

第1章 はじめに

1. 1 安全上のご注意

人への危害や財産の損害を防ぐための注意事項を説明しています。本取扱説明書で使用する各マークには下記の意味があります。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険があります。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人的および物的損害が発生する危険があります。

■ 絵表示の意味  してはいけない禁止の指示です。

 実行しなければならない強制の指示です。

⚠ 警告

【電源に関するご注意】

-  製品は規定の電源で使用する。
モニターは、それぞれ本製品に付属する専用の AC アダプタを使用し、家庭用 AC100V 電源に接続してください。規定外の電源を使用すると感電・故障の原因となります。
 -  雷鳴が聞こえるなど、落雷の可能性がある時はカメラやモニターから離れる。感電の原因となります。
 -  カメラ設置時、適切な防水処理を行う。
カメラ本体は防水仕様ですが、コネクタ部分から水が入ると故障や感電の原因となります。（自己融着テープ等で防水処理をしてください。）
 -  モニターを濡らさない。水場や水場の近くで使用しない。濡れた手で触れない。感電の原因となります。
 -  製品や各コードを分解・改造しない。本製品内に異物を入れない。火災・感電・故障の原因となります。故障の際はご自分で修理なさらず、販売店にお問い合わせください
- #### 【カメラ設置に関するご注意】
-  カメラは適切な方法で取り付ける。
取付け場所の素材や強度を確認し、適切な取付具（ビスやアンカー、プラグ）を用いて確実に取付けてください。カメラが落下すると、周囲の人が死亡または重傷を負う危険があります。また、故障の原因となります。
 -  自宅や私有地、専有部以外へ設置する場合には事前に必要な許可を得る。
マンション共用部などへ設置する場合は、事前に必要な許可を得てください。
 -  極端に高温になる場所／低温になる場所で使用しない。
故障の原因となります。また、設置器具などの変形で、カメラが落下する危険があります。
 -  引火性のあるものの近くに設置しない。
火災の原因となります。揮発性のガスが発生する場所、引火性の物質のある場所などへは設置しないでください。

【その他使用上のご注意】

-  録画機は落下の危険のない場所へ設置する。
NVR は水平で安定した落下の危険がない場所に設置してください。
-  異常がある場合は、直ちに使用を中止する。
異常や破損、発熱・発煙がある場合は、直ちに使用を中止してください。感電・火災の原因となります。
-  本製品や付属品を小さなお子様に触れさせない。
小さな部品や鋭利な部分により、けがや事故の原因となります。
-  カメラ、録画機、電源アダプターを火中に投入しない。
火災・感電・爆発の原因となります。

⚠ 注意

-  日本国内でのみ使用する。
海外での使用は法令違反となる可能性があり、保証対象外となります。
-  カメラを直射日光や強い光源に向けない。
故障の原因となるため、日差しの向きを考慮して設置してください。
-  カメラのレンズやセンサー部に手で触れない。
汚れは、柔らかい布でやさしく拭き取ってください。
-  プライバシーを侵害する可能性のある場所へ向けて設置しない。
自宅や私有地などの防犯目的で使用し、他者の権利を侵害しないようにしてください。
-  撮影された画像を理由なく第三者に公開しない。
プライバシー侵害となるおそれがあります。

1. 2 必ずお読みください

お客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。

ご使用前に内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境等をご理解いただいた上でご利用ください。

① 免責事項

- 本製品は防犯補助用であり、安全を保証するものではありません。
- 地震、落雷、第三者による行為、お客様の故意または過失による損害について当社は責任を負いかねます。
- 無線通信の混信や電波干渉による不具合について責任を負いかねます。
- 他社製品やソフトウェアとの組み合わせによる動作について保証いたしかねます。
- 工事費、設定費、撤去費、再設置費等は負担いたしかねます。
- 弊社製品の故障や破損、万が一の事故、拡張対応未対応に関して、弊社および販売店は 一切責任を負いません。社外との接続や、取り扱い仕様・用途によって生じるトラブル も対象となります。
- 特殊な環境（極端な高温、粉塵が多い場所、振動・騒音、塩害、多湿、車内など）でのご使用は、事前に必ず弊社までお問い合わせください。
- サポート窓口の対応は、当社所定の営業日および営業時間内に限ります。

② 防塵・防水に関する注意

- 本製品のカメラ本体は防塵・防水仕様ですが、完全防水ではありません。
- 水没する場所、雨水が集中してかかる場所、水がたまりやすい場所では使用しないでください。
- 防水キャップを外した状態や、接続部が露出した状態で使用しないでください。
- 接続端子、ケーブル接続部は防水仕様ではありません。屋内、軒下、または防水ボックス内など、雨水のかからない場所に設置してください。
- 屋外で使用する場合は、接続部を自己融着テープなどで確実に防水処理してください。
- 防水処理が不十分なことによる浸水、腐食、故障は、保証の対象外となる場合があります。

③ 昼間撮影について

- 直射日光や強い光が当たる場所、逆光となる場所、背景が明るい場所では、被写体が暗く映ったり、映像が白く飛んだりすることがあります。
- カメラは赤外線を感知するため、撮影環境や被写体の材質によって、実際に目で見た色と映像の色が異なる場合があります。

④ 夜間撮影について

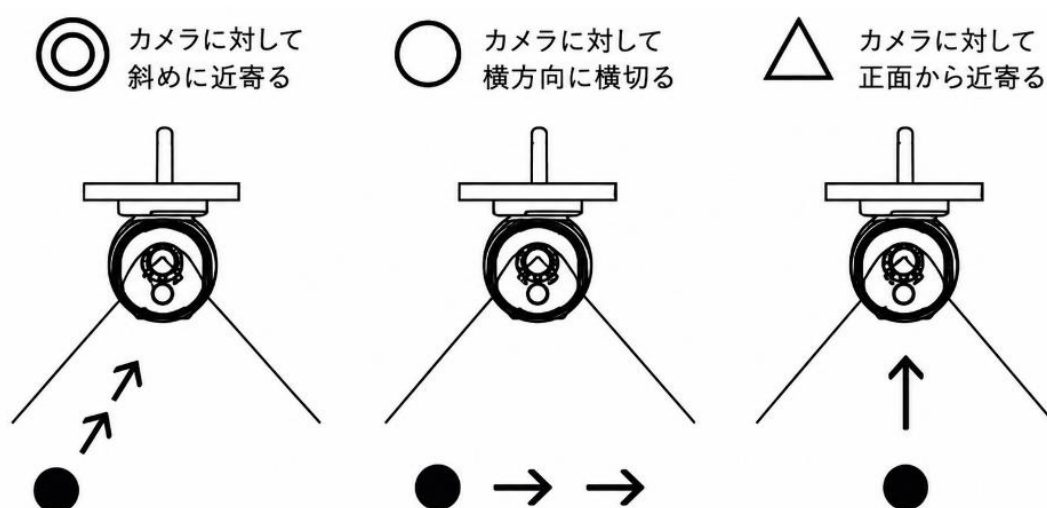
- 周囲が暗くなると、明るさセンサーが作動し、自動的に夜間撮影モードへ切り替わります。
- 夜間撮影時は、カメラから赤外線を照射して撮影します。赤外線撮影距離は最大約 20m です。ただし、被写体、設置環境、周囲の明るさなどによって、撮影距離や映像品質は異なります。昼間の映像に比べて、ノイズが多くなる場合があります。
- 周囲が明るくなると、自動的に昼間撮影モードへ戻ります。

⑤ 記録内容に関する免責事項

- 本製品や記録ストレージの故障、修理、誤操作、停電、通信異常などにより、録画データが破損・消失した場合、当社は記録内容およびそれに伴う損害について責任を負いかねます。
- 当社では、消失したデータの修復・復元・複製は行っていません。
- HDD は消耗品であり、長期間の保存を保証するものではありません。証拠映像などの重要なデータは、パソコンや別の記録媒体へバックアップすることをおすすめします。

⑥ モーション検知機能について

- カメラは人感センサー（PIR：Passive Infra Red 赤外線センサー）を搭載しております。このセンサーで温度の変化を感知することで動体検知を行います。
- 感知エリアは、カメラ正面より前方約 5m 以内、左右に各 45 度ずつの範囲です。この感知エリア内で、熱（赤外線）を発する物体（人や動物）が移動することによってセンサーが動作します。



注意

- ⚠ 赤外線の変化を感知するため、動物（犬や猫）によって作動することがあります。
- ⚠ 感知エリア内であっても、人が全く動かない場合は感知しない場合があります。

- ⚠ 気温と人の体温が近い場合、ゆっくりした移動には感知しにくい場合があります。
- ⚠ センサーに向かって正面から近づく場合は、感知距離が短くなる場合があります。
- ⚠ 草木など動きやすいものを検知する場合があります。

⑦ 定期メンテナンスについて

- NVR およびカメラは、約 3～10 日ごとに自動再起動する場合があります。
- 再起動後、一部の設定が初期状態に戻る場合があります。
- レンズの汚れや水滴は、定期的に清掃してください。
- 悪天候後は、取付状態・接続部・防水処理を確認してください。

⑧ その他

- 画像はイメージです。機種により仕様が異なる場合があります。
- スマートフォンで映像を見る際、アクセスから 10 分で画面が停止する仕様です。画面が止まった場合は再度アクセスしてください。

第2章 パッケージ内容の確認

パッケージには本体のほかに、各付属品が同梱されています。セットの内容によって付属品が異なります。

※はじめから破損していたり付属品が不足している場合には、販売店またはサポートセンターにお問い合わせください。

製品付属品一覧					台数分も含まれます（一部を除く）
録画機（NVR 本体・HDD 内蔵）	録画機の電源アダプター 12V・3A	HDMI ケーブル	LAN ケーブル 1m	USB マウス	
					
1 台セット構成による	1 個	1 本	1 本	1 個	
防犯カメラ	LANケーブル 標準 20m	カメラ取付用 アンカープラグセット	防水キャップ	取扱説明書 （日本語）	
					
セット構成による （カメラ台数分）	セット構成による （カメラ台数分）	セット構成による （カメラ台数分）	セット構成による （カメラ台数分）	1 冊	
※ねじと防水キャップについて ねじと防水キャップは、セット構成（カメラの台数など）により付属します。 例：カメラ 4 台セットの場合 → ねじ・防水キャップ × 4 セット付属					

※製品外観、コネクタ配置等は、予告なく変更される場合があります。

※ご購入いただいたセットにより、含まれないものがあります。

【免責事項】

以下の場合、弊社では責任を負うことができません。ご了承ください。

- カメラや録画機の故障等により、動画が記録できなかった場合や記録が消失してしまった場合
- 記録された映像に関するトラブル（被撮影者の肖像権、著作権、プライバシー権についてのトラブルを含みます）
- カメラや録画機を設置したことによる、建造物の外壁等の損傷
- 設置工事に関するトラブル

第3章 準備

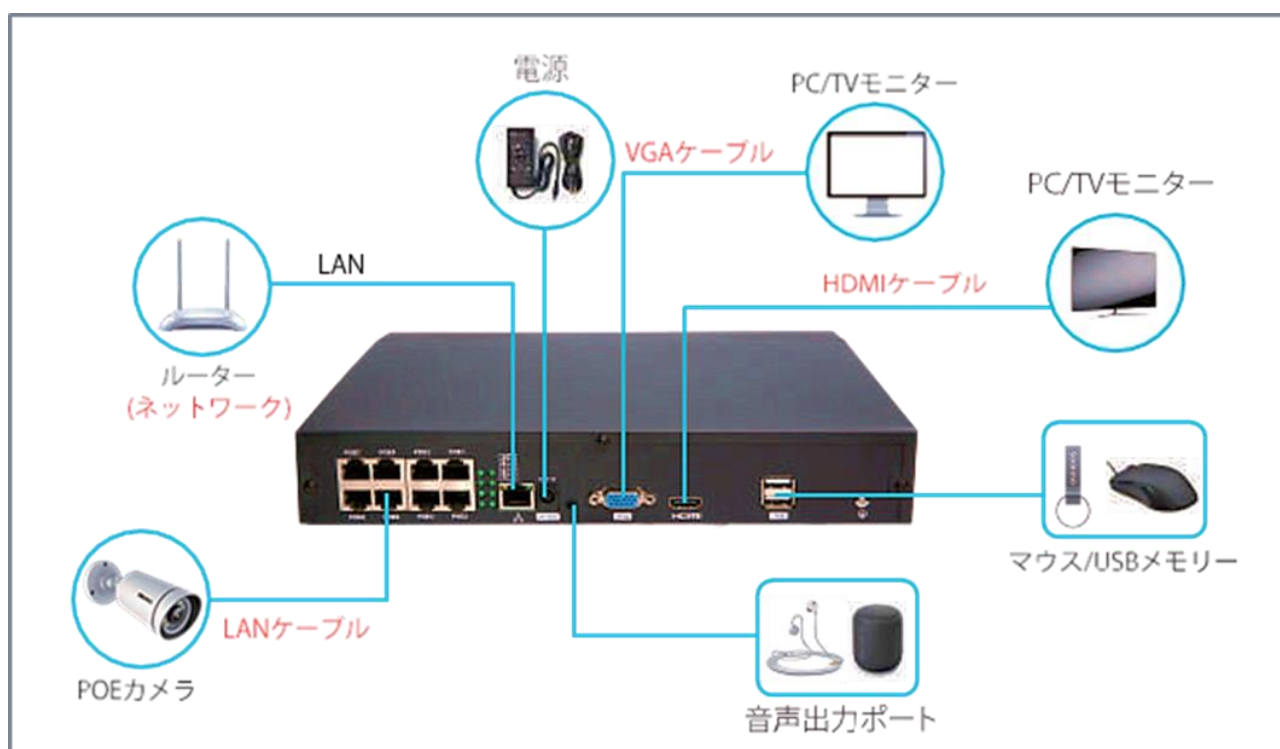
3.1 接続図

この防犯カメラは「PoE 給電タイプ」です。カメラと接続するのは LAN ケーブル 1 本だけで OK です。電源ケーブルは必要ありません。

カメラ本体には「LAN ポート」と「電源ポート」の 2 つが付いていますが、通常は電源ポートを使用する必要がありません。

また、カメラと機器の距離が 80 メートル以上ある場合は、スイッチングハブを使う必要がありますので、ご注意ください。カメラ接続用ポートはすべて PoE に対応。PoE 対応カメラにカテゴリ 5e 以上の LAN ケーブルを接続することで給電することができます。

① 液晶画面なし録画機の接続図



HDMI ケーブルで接続時の注意

外部モニターの推奨解像度は 1920×1080 になります。

画像が最適で表示されるサイズは 21.5 インチモニターです。推奨解像度に対応していないモニター（4：3 のモニター等）では映像が正常に表示されない場合がございます。

TV モニターにつきましては、モニター側を VGA または HDMI に合わせてご使用ください。

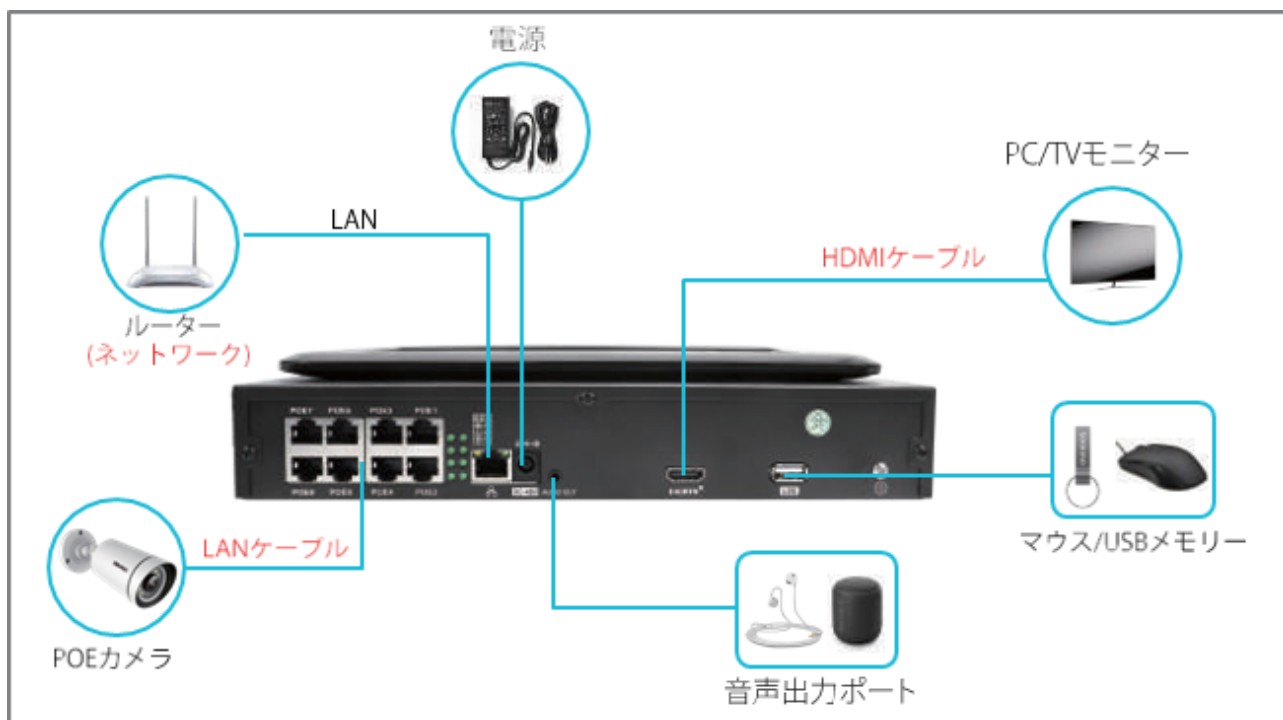
1920×1080 出力に対応していない TV モニターにつきましては、映像が映らないことがあります。

※ノートパソコンは外部モニターとして使えません。

VGA 接続時の注意

接続するモニターによっては、対応している信号であっても正しく表示できなかったり、まったく表示されない場合があります。モニター側の表示調整機能にて、調整をお試しください。（モニターや解像度によっては、調整を行っても正しい表示にはならない場合もあります。）

② 液晶画面付き録画機の接続図

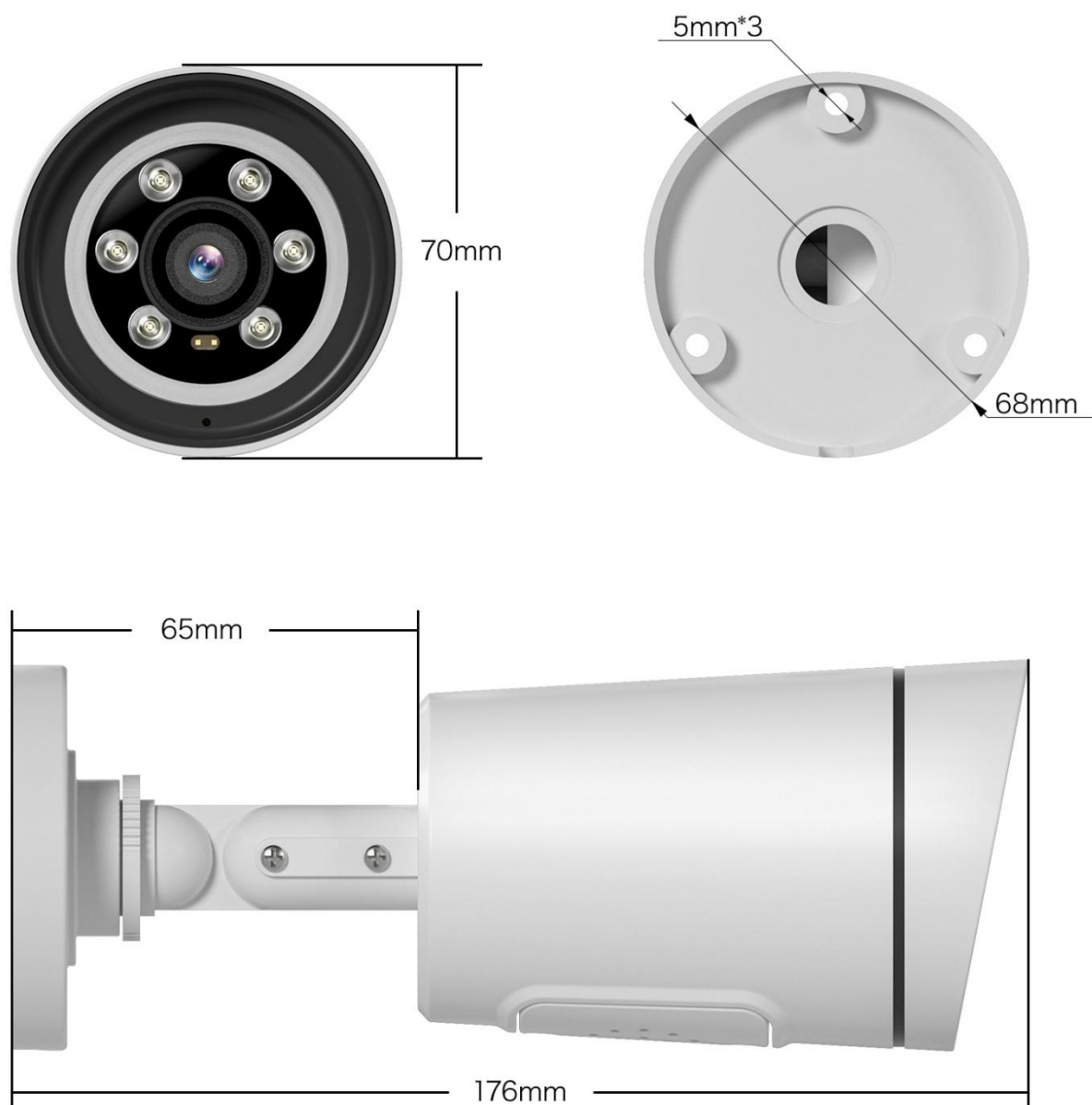


※録画機本体にはスピーカー・マイクは内蔵されていません。

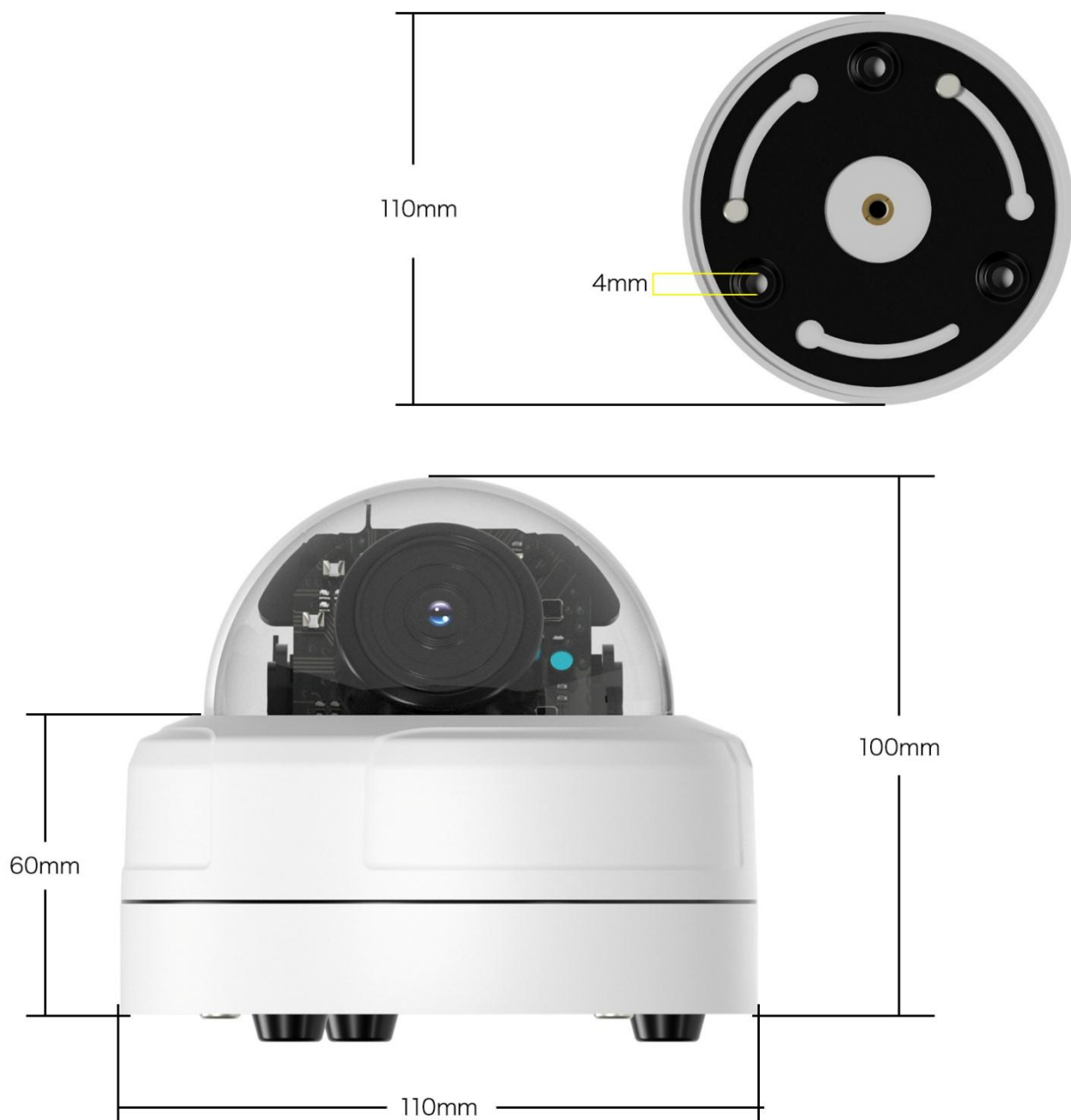
⚠ ご注意取付工事の前に、必ずテスト接続をして映像を確認してください。

3. 2 カメラの寸法

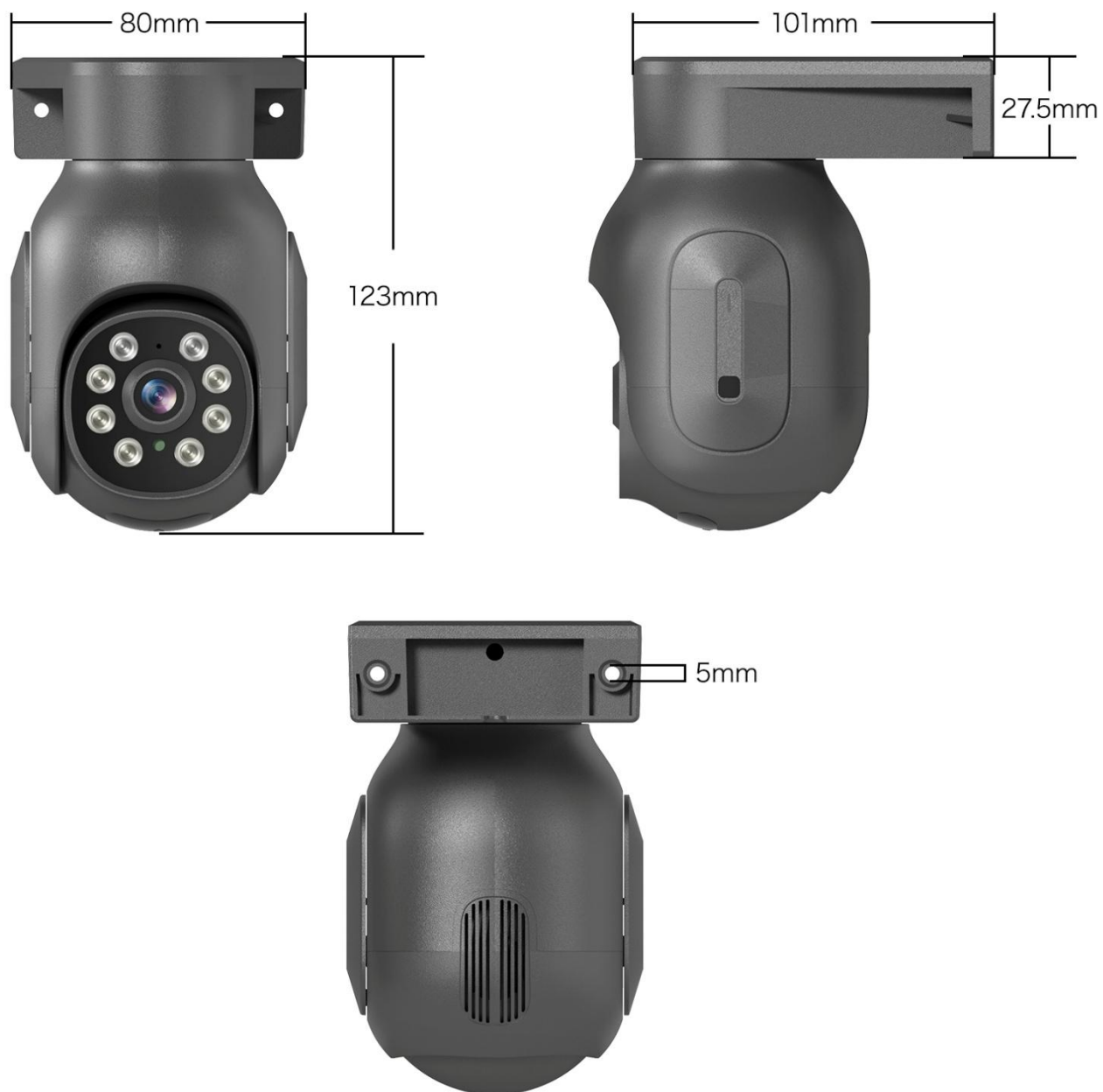
① 型番 P-AC905



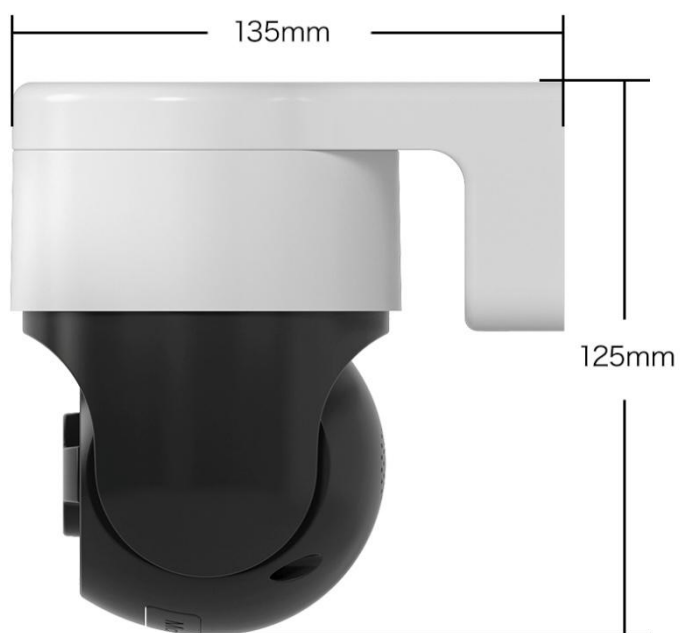
② 型番 P-HC908



③ 型番 P-wac405

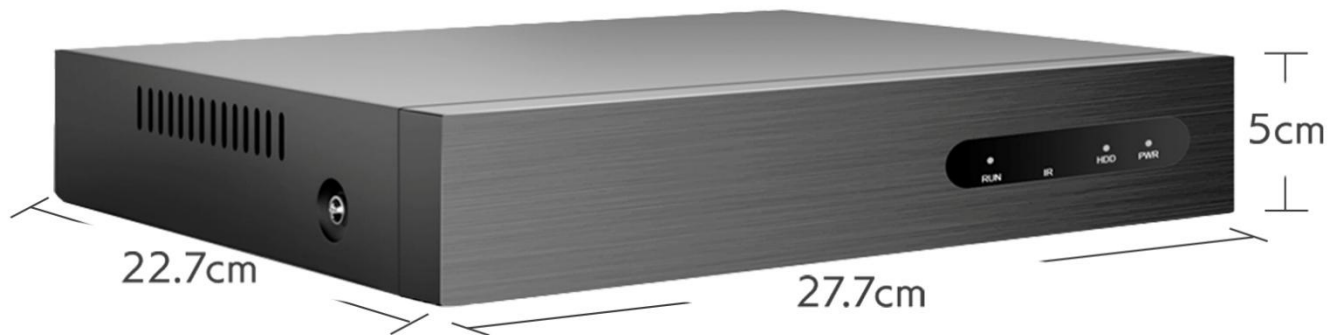


④ 型番 P-wac908



3. 3 NVR 本体の寸法

1. NVR レコーダー本体



2. 液晶モニター一体型 NVR 本体

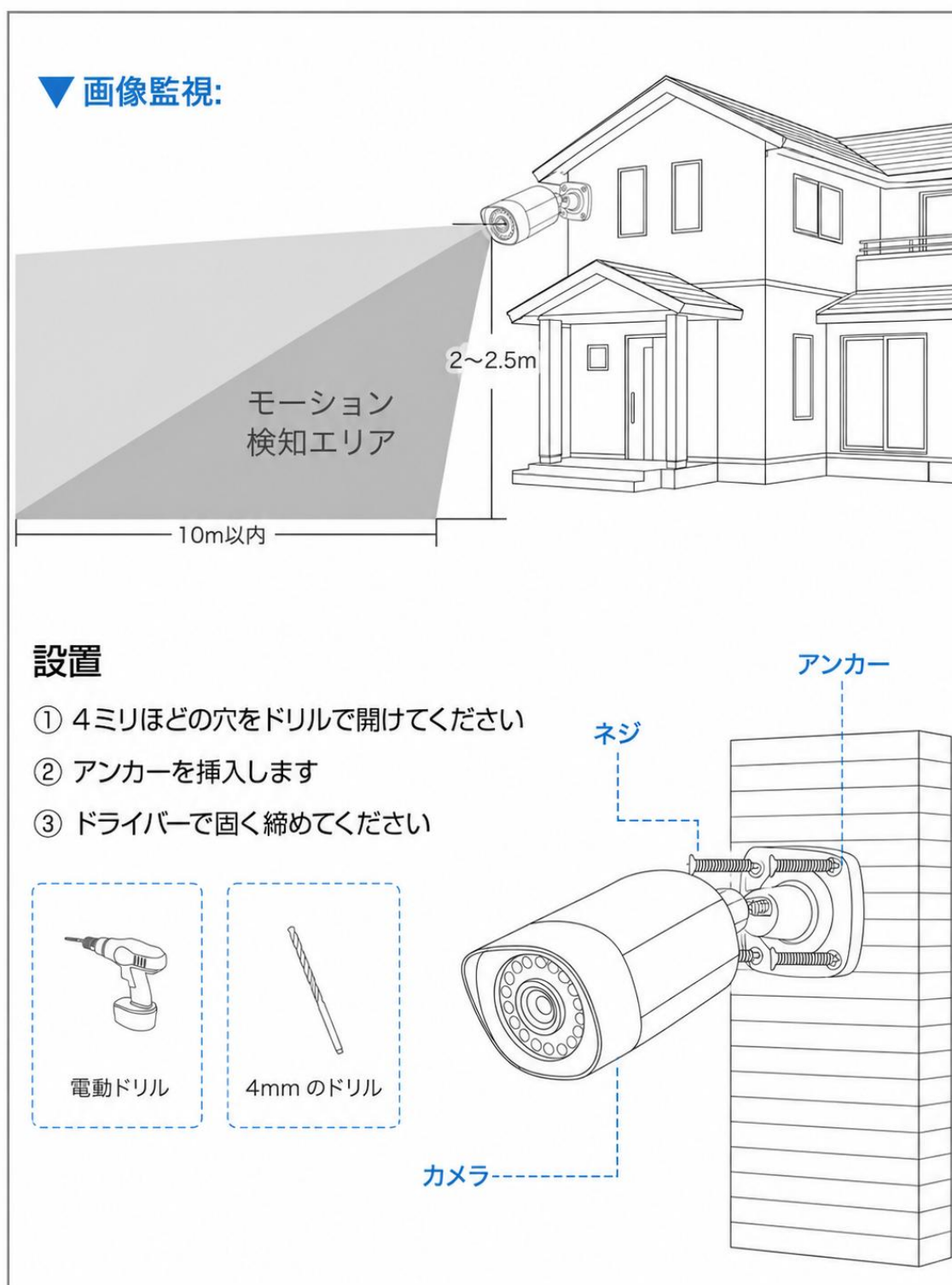


第4章 カメラの設置・防水対策

4. 1 カメラの設置例

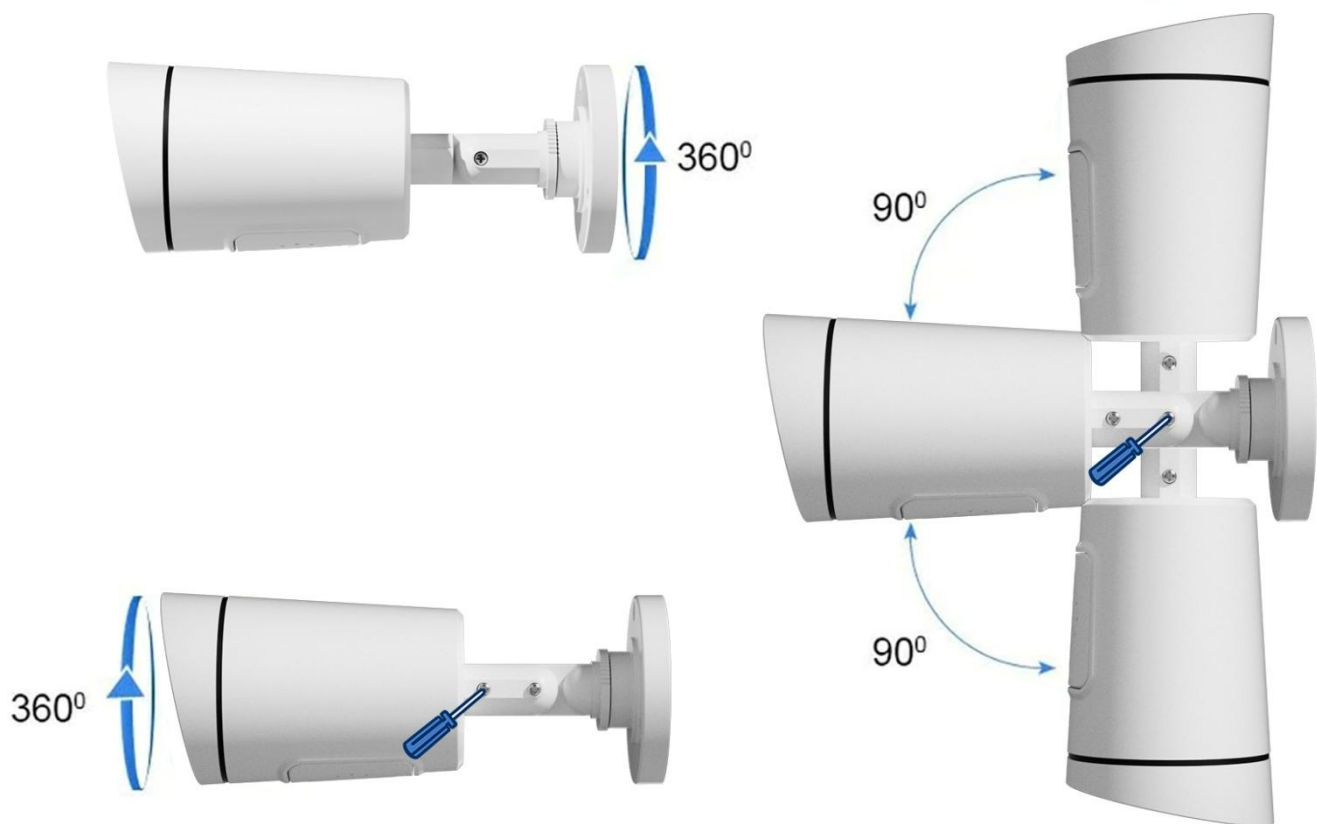
高さと場所を選択してください

通常カメラを設置する場合は、地上から2から2.5mの場所にカメラを設置してください



4. 2 バレット型カメラの向き調整

PTZカメラはNVRから調整可能です。



天井設置の際、アンテナが邪魔になってしまう場合は「下/ヨコ」方向に向けてください。電波の受信には、ほとんど影響しません。※ネジは強く締めすぎないでください。破損の恐れがあります。

4. 3 屋外設置時の防水対策



スピーカー部分は上向きにしないでください。
水が入ると故障の原因になります。

屋外にカメラを設置する場合には、必ず屋外用LANケーブルを使用するか、LANケーブルに防水対策を施してください。



写真のようにイーサネットケーブルを防水キャップ、シール、シールナットを通してからRJ45コネクタを取り付けます。



①カメラ側のコネクタにOリング取付け



②RJ-45コネクタを差して防水キャップを取付けます。



③防水キャップにシールを入れます



④シールナットをしっかりと締めます

隙間の際にコネクタ部に直接、雨水がかかるような設置場所の場合は、さらに付属の自己融着テープを巻いてください。

自己融着テープを巻く際には長さが2～3倍になるように伸ばしながら巻き付けます。テープ幅の半分位が重なるように巻いていきます。予備のようにケーブル部分から巻き始めて反対側のケーブルまで巻き付けます。更にビニールテープで巻いてください。



第5章 初期設定

※操作画面はファームウェア更新により変更されている場合があります。

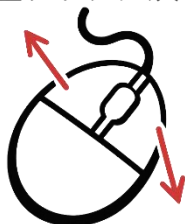
5. 1 初期設定【ログイン】

録画機本体と別途モニターを HDMI ケーブルで接続した際に、「Not Support」や「この入力信号には対応していません」と表示される場合は、モニターが録画機の実出力解像度 1920×1080 に対応していない可能性があります。その場合は、1920×1080 対応のモニターをご使用ください。

モニター（NVR）に電源を接続し、電源を入れると画面が表示されます。

付属のマウスをモニター（NVR）に接続し、画面の案内に従って初期設定を行ってください。

左クリック決定



右クリックメニュー表示

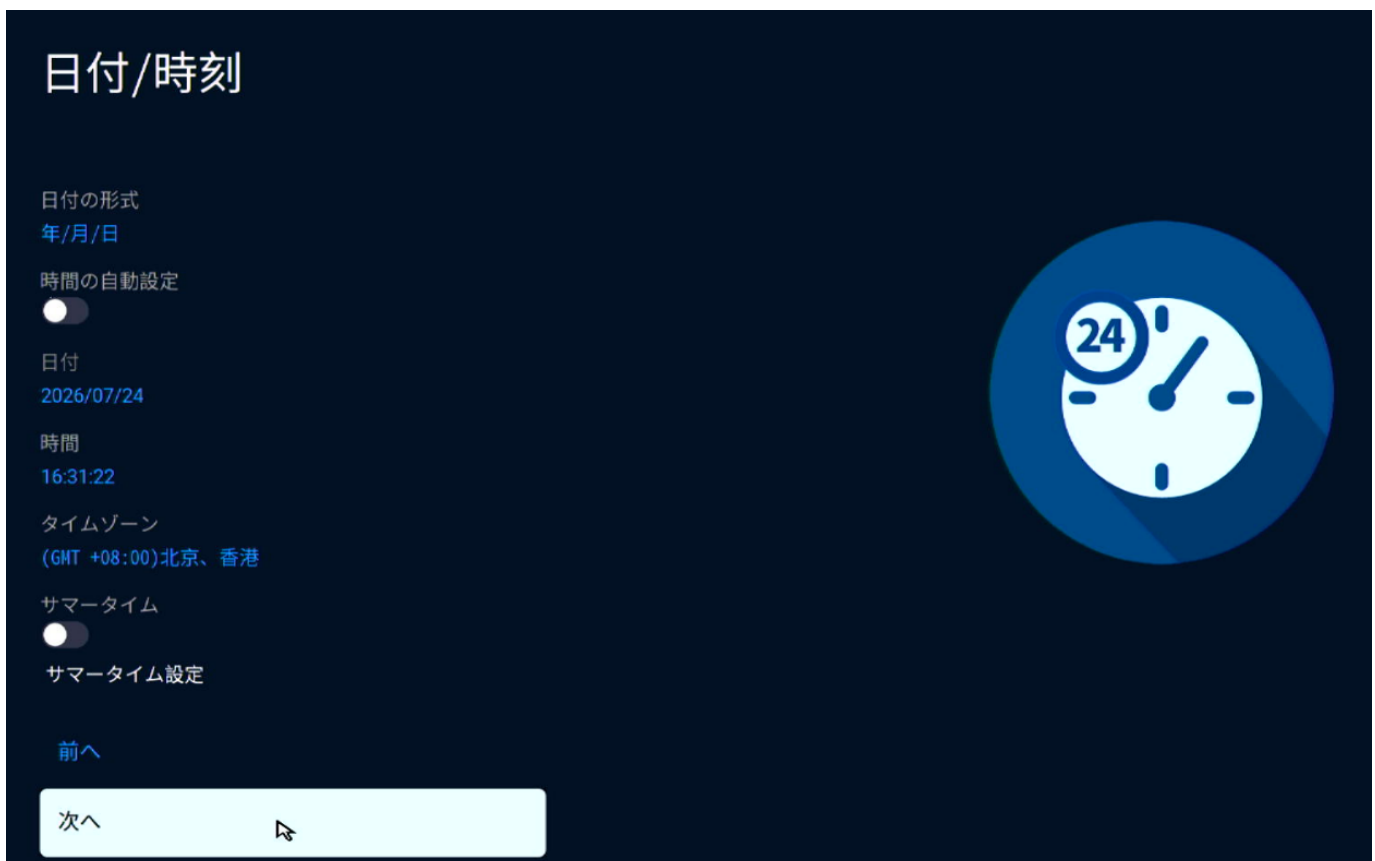
① 言語（日本語）を選択し、「次へ」をクリックします。



- ② ネットワーク設定を確認し、「次へ」をクリックします。



- ③ 日付・時刻を確認し、タイムゾーンを東京時間に設定して「次へ」をクリックします。



- ④ ストレージ管理画面で HDD の容量を確認し、「次へ」をクリックします。



- ⑤ カメラのリアルタイム映像が表示されているか確認し、「次へ」をクリックします。



- ⑥ 任意のパスワードを設定し、「次へ」をクリックします。

パスワードの設定

パスワード6～19文字
モバイルアプリケーションでこの設定をバインドする場合は、このパスワードを入力する必要があります。

ユーザー名
admin

パスワードの設定

パスワードの確認

☒ パスワードを覚える

前へ

次へ



- ⑦ アプリのダウンロード案内を確認し、「完了」をクリックします。

アプリのダウンロード

1. 左側のQRコードをスキャンして、APPをダウンロードして登録します

2. APPの右側にあるQRコードをスキャンして現在のデバイスを追加すると、いつでもどこでもカメラのリアルタイム画像を表示でき、カメラメッセージ通知を即座に受信できます

APP

現在のデバイス

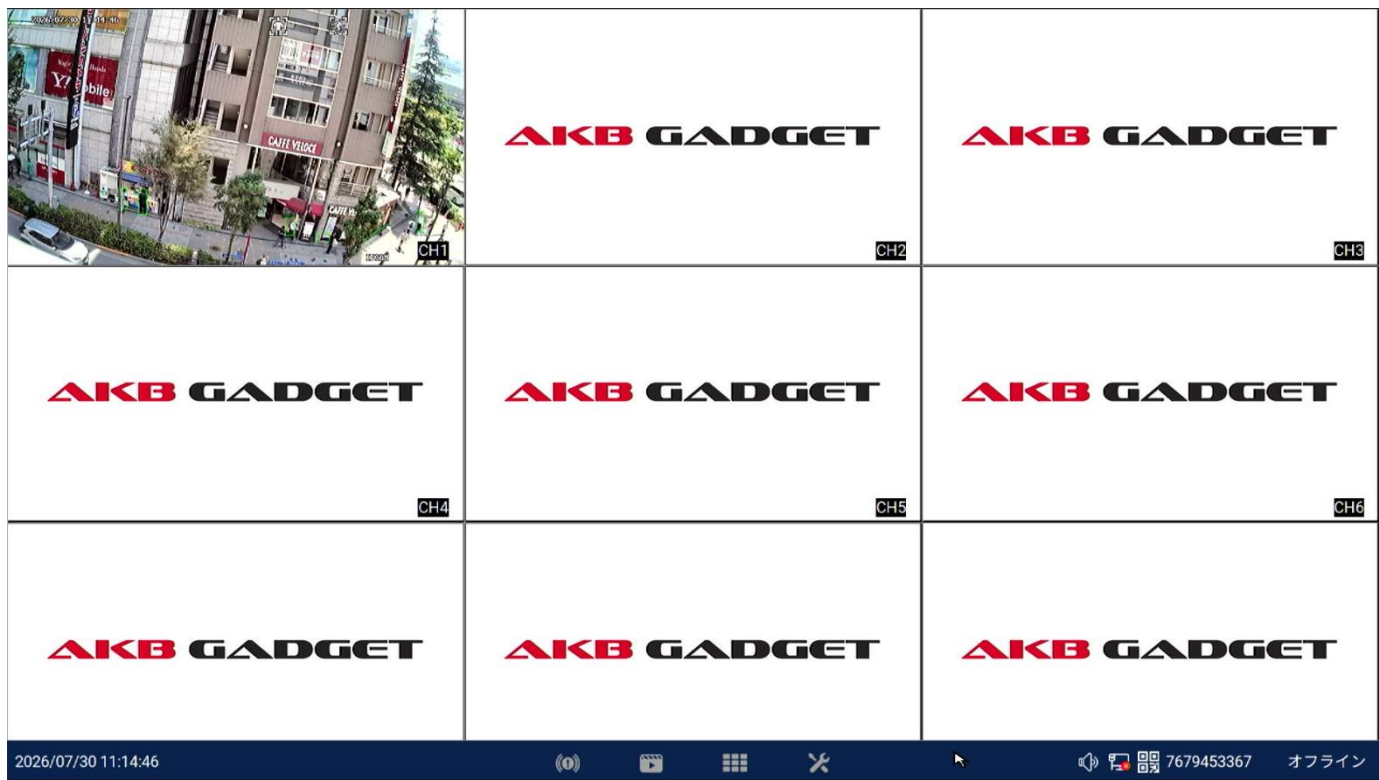
UID
7679453367

前へ

完了



設定が完了すると、防犯カメラのリアルタイム映像が表示され、画面上部にメインメニューが表示されます。



5. 2 メイン画面

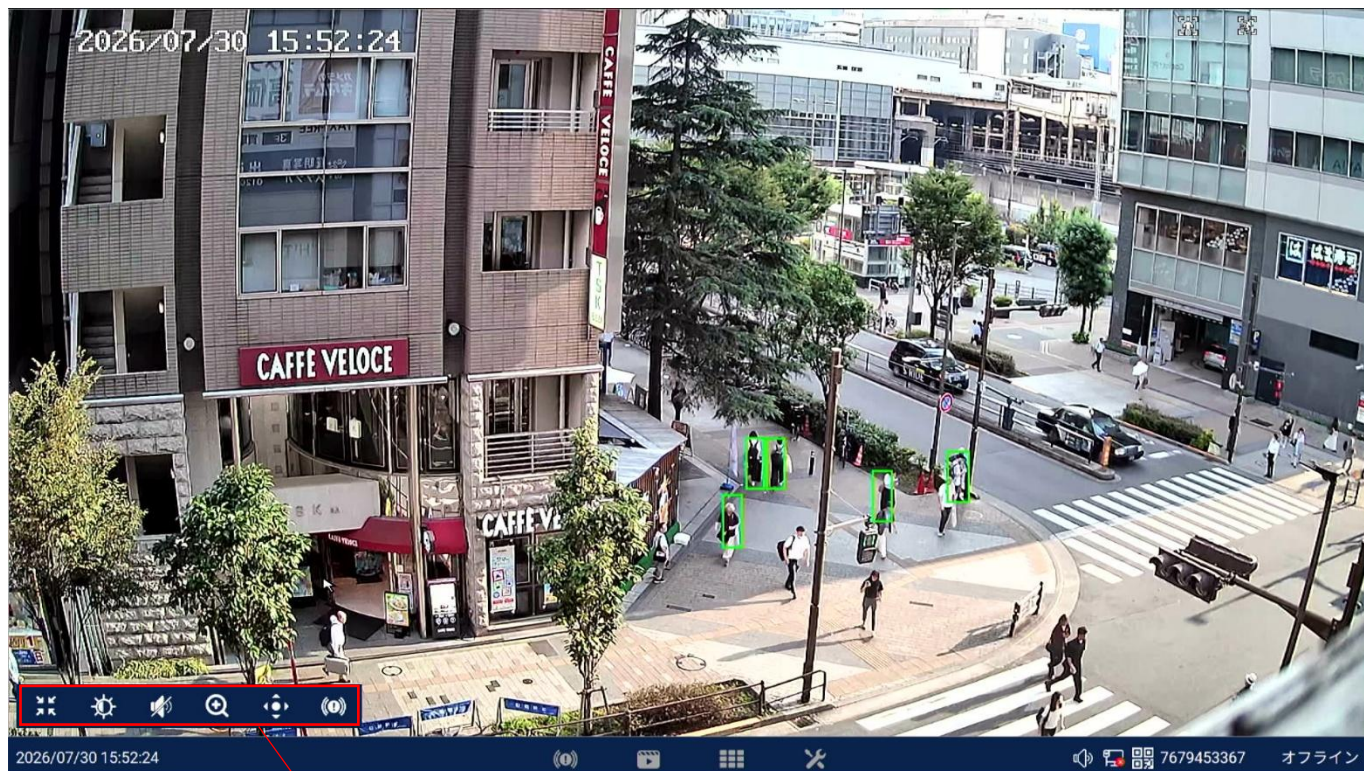
ホーム画面でマウスカーソルを一番下へ移動すると、メインメニューが表示されます。



- ① 現在日時：現在の日時を表示します。
- ② 警報器：警報音を鳴らします。
- ③ 録画再生：録画された映像を再生します。
- ④ 全画面表示：映像を全画面で表示します。
- ⑤ システム設定：画面表示や録画など、各種設定を変更します。
- ⑥ 音量調整：スピーカーの音量を調整します。
- ⑦ ネットワーク設定：ネットワークに関する設定を行います。
- ⑧ NVR の ID 番号：本機の ID 番号を表示します。
- ⑨ 接続状態：ネットワークの接続状態を表示します。オフラインの場合は、インターネットに接続されていません。

5. 3 カメラのメイン画面

メイン画面でカメラ映像を左クリックすると、選択したカメラがアクティブ状態になり、カメラのメインメニューが表示されます。



①

②

③

④

⑤

⑥

① 【全画面表示】：映像を全画面で表示します。

② 【画像設定】：映像の明るさ暗視モードなどを調整します。

③ 【サウンド】：音声のオン／オフを切り替えます。

※HDMI ケーブルで音声出力に対応したモニターやテレビに接続すると、音声を確認できます。

④ 【デジタルズーム】：映像の一部を拡大して表示します。

⑤ 【雲台操作（PTZ）】：カメラのパン・チルト・ズームを操作します。※PTZ 機能に対応したカメラのみ使用できます。

⑥ 【警報器】：カメラの警報音を鳴らします。※警報機能に対応したカメラのみ使用できます。

5. 4 右クリックメニュー

ホーム画面のライブビュー映像上でマウスを右クリックすると、右クリックメニューが表示されます。



画面を分割：表示画面の分割数を切り替えます。

※ 1 / 4 / 6 / 8 / 9 分割

ビデオ再生：録画された映像を再生します。

カメラ設定：カメラの登録および各種設定を行います。

システム設定：システムのメインメニューを表示します。

デバイス診断：カメラや接続機器の状態を確認します。

ネットワーク設定：本体とカメラの接続設定、および本体と外部ネットワークの接続設定を行います。

ログアウト／電源操作：ログアウト、再起動などの操作を行います。※バージョンにより、画面表示が一部異なる場合があります。

■ 設定画面ログイン時のパスワード入力について

メニュー操作を有効にするためには、ログインが必要です。

※本体の電源投入時、ログアウト操作後、または自動ログアウト後は、再度ログインを行ってください。パスワード入力欄を選択し、画面上のキーボードでパスワードを入力後、【OK】を押してください。

設定画面を開く際、ログイン画面が表示され、ユーザー名とパスワードの入力が必要になる場合があります。初期設定時に「パスワードを覚える」にチェックを入れた場合、次回以降はパスワードが自動入力されます。

自動入力を解除したい場合は、ログイン時に「パスワードを覚える」のチェックを外してください。※設定したパスワードは、お客様ご自身で大切に管理してください。

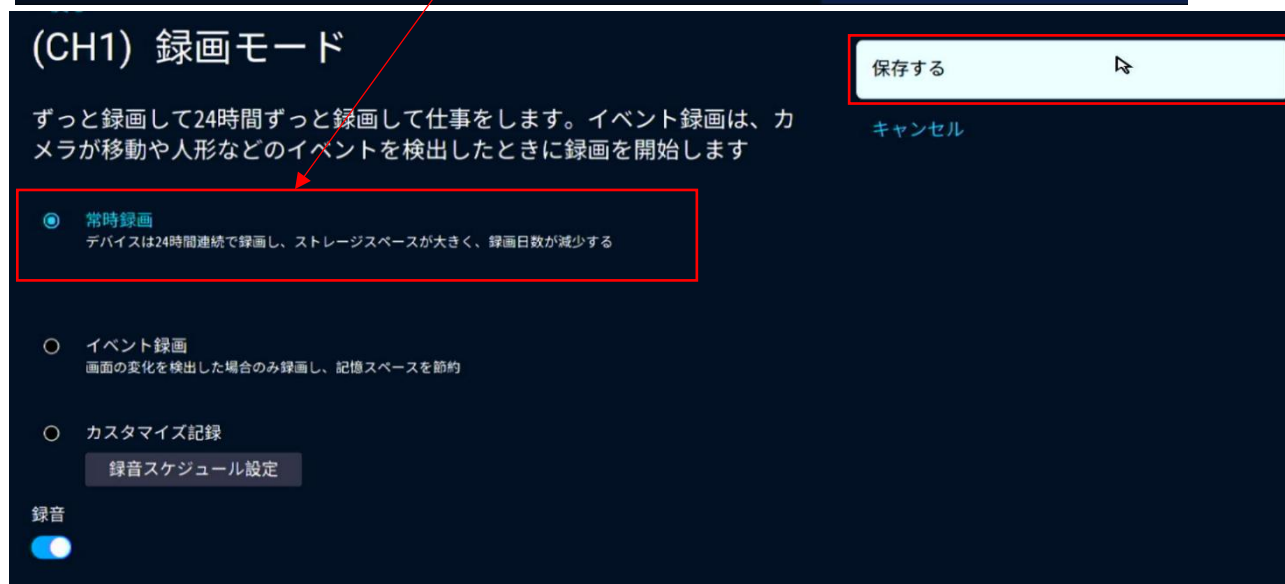
第6章 録画設定

6. 1 録画モードの設定方法

本製品は、初期設定では「24時間常時録画」に設定されています。設定を変更することで、次の録画モードに切り替えることができます。

1. 常時録画の設定方法

- ① ライブ映像画面で、マウスを右クリックします。
- ② 表示されたメニューから、「カメラ設定」を選択します。
- ③ 「録画モード」の項目で、「常時録画」を選択します。



- ④ 画面下部の「カメラの設定コピー」をクリックします。
- ⑤ 「すべてのチャンネル」を選択します。
- ⑥ 「適用」をクリックし、設定を保存します。

以上の操作で、すべてのチャンネルが 24 時間常時録画に設定されます。

2. イベント録画の設定方法

イベント録画に設定すると、カメラが人や物の動きなどを検知した場合のみ録画を行います。

- ① ライブ映像画面で、マウスを右クリックします。

The image consists of two screenshots from a security camera management interface.

Top Screenshot: (CH1) チャンネル1 カメラ設定

- Navigation: < 戻る
- Section: カメラ設定
- Table:

チャンネル	録画モード	スマートビデオ検出	アラーム方式
(CH1)チャンネル1	常時録画	オン	
(CH2)チャンネル2			
(CH3)チャンネル3			
(CH4)チャンネル4			
(CH5)チャンネル5			
(CH6)チャンネル6			
(CH7)チャンネル7			
(CH8)チャンネル8			

- Right Panel (CH1) チャンネル1:
 - 録画モード: 常時録画 (highlighted with a red box)
 - スマートビデオ検出: ☒
 - インテリジェント検出設定: (link)
 - 音声アラーム: ☐
 - スポットライト警報: ☐
 - アラームプッシュ通知: ☐ APP ☒ Email メール設定
 - アラーム期間: アラーム期間設定 (link)
 - ビデオストリーム: ビデオコードフロー設定 (link)
 - カメラ設定のコピー (link)
- Bottom: アップグレード (button)

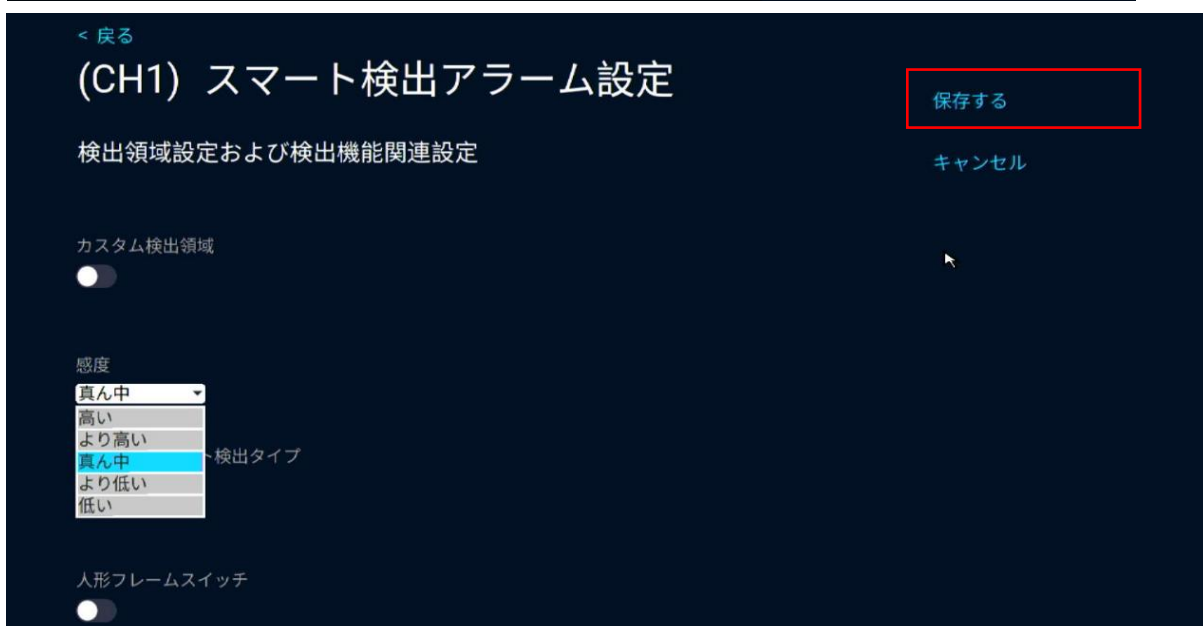
Bottom Screenshot: (CH1) 録画モード

- Navigation: < 戻る
- Section: (CH1) 録画モード
- Description: ずっと録画して24時間ずっと録画して仕事をします。イベント録画は、カメラが移動や人形などのイベントを検出したときに録画を開始します
- Options:
 - ☐ 常時録画
デバイスは24時間連続で録画し、ストレージスペースが大きく、録画日数が減少する
 - ☒ イベント録画 (highlighted with a red box)
画面の変化を検出した場合のみ録画し、記憶スペースを節約
 - ☐ カスタマイズ記録
録音スケジュール設定 (button)
- 録音: ☒
- Buttons: 保存する (highlighted with a red box), キャンセル

- ② 「カメラ設定」→「録画モード」の順に開き、「イベント録画」を選択します。
- ③ 「保存」をクリックして、設定を保存します。
- ④ 画面下部の「カメラの設定コピー」をクリックし、設定を反映するチャンネルを選択します。
- ⑤ 「適用」をクリックして、設定を反映します。 以上の操作で、人や物の動きなどのイベントを検知した場合のみ録画が開始されます。

3. スマートビデオ検出の設定

イベント録画を使用する場合は、あわせて「スマートビデオ検出」をオンにする必要があります。



- ① 「インテリジェント検出設定」を開きます。
- ② 「人型フレームスイッチ」をオンにします。
- ③ ライブ映像画面で、人物を検知した際に人型の枠やマークが表示されることを確認します。

人型の枠やマークが表示されていれば、人物検知が有効になっています。

ご注意

各チャンネルの検知設定は、チャンネルごとに行う必要があります。

チャンネル 1 と同じ設定をほかのチャンネルにも反映する場合は、「コピー」をクリックし、対象のチャンネルを選択してください。

4. カスタム録画の設定方法

カスタム録画では、チャンネルごとに曜日や時間帯を指定して録画することができます。マウスを右クリックします。

- ① ライブ映像画面で、マウスを右クリックします。
- ② 「カメラ設定」→「録画モード」の順に開き、「カスタム記録」を選択します。録画したい曜日と時間帯を選択して「保存」をクリックして設定を保存します。



- ③ 録画したい曜日と時間帯を設定し、「保存」をクリックします。

[< 戻る](#)

(CH1) ビデオ録画スケジュール

保存する

「タイミング」と「イベント」を切り替えることで録画計画表にマークアップ設定を行い、マークアップ後にその時間帯に対応する録画計画を実行する

キャンセル

☒ タイミング ☐ イベント

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
日曜日																								
月曜日																								
火曜日																								
水曜日																								
木曜日																								
金曜日																								
土曜日																								

すべて選択
クリア

注: 最大8期間の1日でサポートされています。上限を超えた操作は無効です

- ④ 同じ録画スケジュールをほかのチャンネルにも設定する場合は、画面下部の「カメラの設定コピー」をクリックし、対象のチャンネルを選択します。
- ⑤ 「適用」をクリックして、設定を反映します。

以上の操作で、指定した曜日および時間帯のみ録画されます。

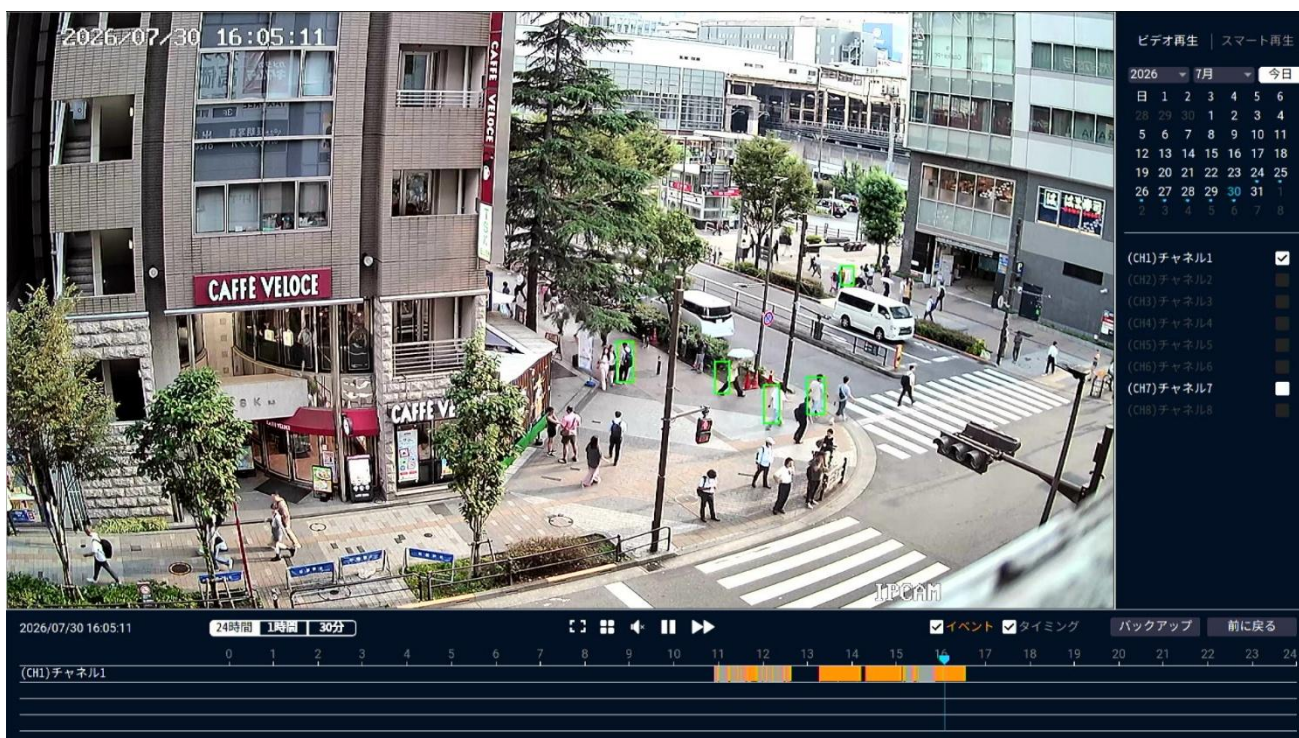
※チャンネルごとに異なる曜日や時間帯を設定する場合は、設定をコピーせず、各チャンネルを個別に設定してください。

※メニュー名や画面表示は、製品の種類やソフトウェアのバージョンによって一部異なる場合があります。

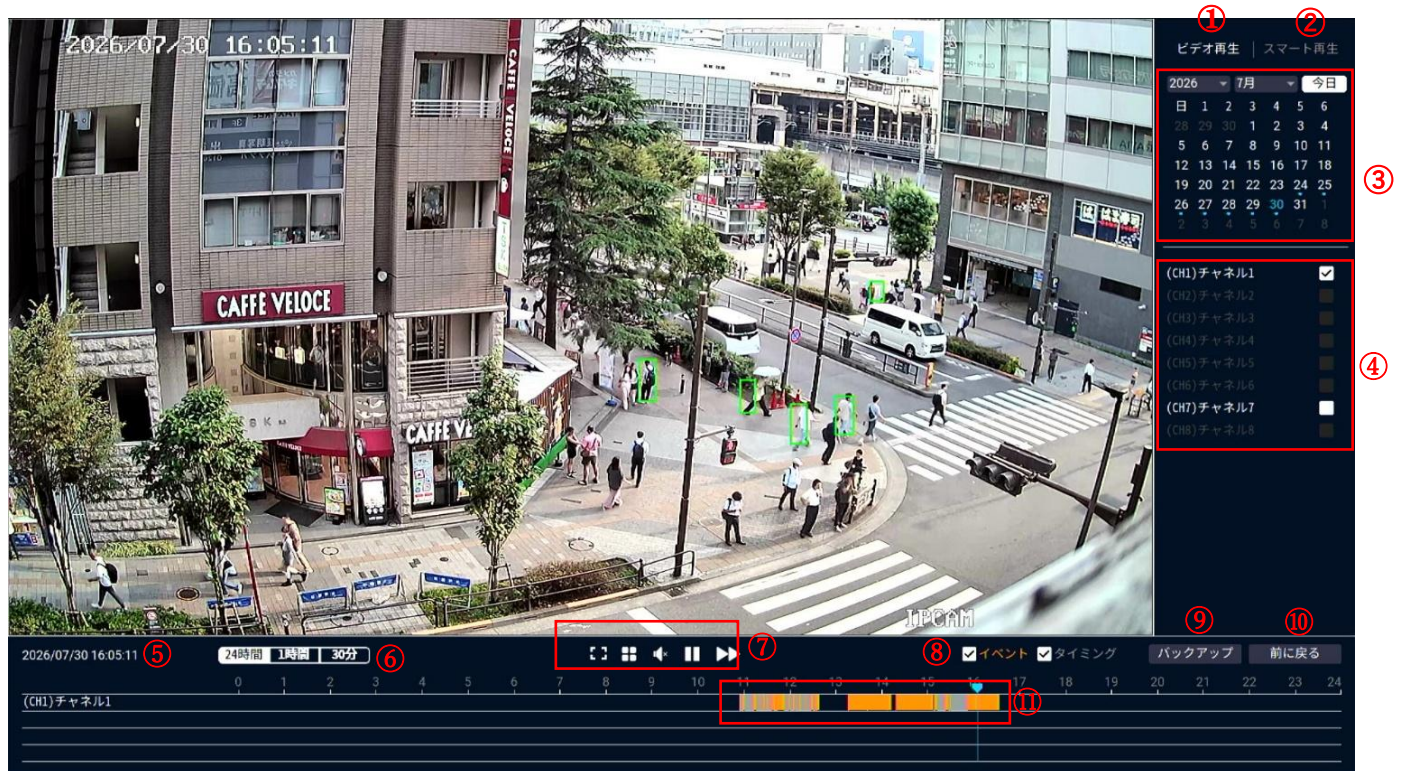
6. 2 録画再生方法

1. 再生画面の表示方法

ホーム画面のライブビュー映像上でマウスを右クリックし、表示されたコンテキストメニューから「ビデオ再生」を選択します。ログイン後、再生画面が表示されます。



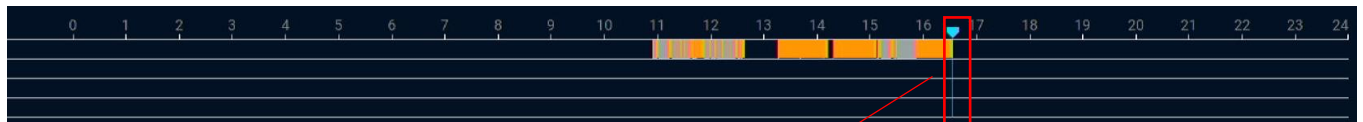
2. 再生画面について



- ① ビデオ再生：タイムバーを使用して、録画映像の再生位置を指定するモードです。
- ② スマート再生：スマート再生では、人の形を検出した部分のみを効率よく再生できます。
- ③ カレンダー：再生日付を選択でき、録画がある日には点が表示されます。
- ④ チャンネル選択：再生するカメラを選ぶことができ、2 つ選択した場合は録画映像が 2 画面で表示されます。※同時に再生できるのは最大 2 台のカメラまでです。
- ⑤ 現在の再生時刻
- ⑥ 時間幅の切り替え：タイムバーの表示時間幅を切り替えることができます。
- ⑦ コントロール パネル
 - ・ 全画面表示：操作部分を非表示にして再生画面を拡大表示できます。
 - ・ 再生/一時停止：録画映像の再生を一時停止したり再開したりできます。
 - ・ 音声出力切り替え：再生中の録画映像の音声出力を ON/OFF できます。
 - ・ 再生/一時停止：録画映像の再生を一時停止したり再開したりできます。
 - ・ 再生速度表示：クリックごとに 2 倍速→4 倍速→8 倍速 に切り替わります。
- ⑧ 【再生モード】：タイムバーに表示する録画の種類を選択します。
 - ・ 【イベント】：動体検知などで記録されたイベント録画を表示します。
 - ・ 【タイミング】：通常録画・スケジュール録画を表示します。
 - ・ 【イベント】【タイミング】の両方にチェックを入れると、すべての録画をタイムバーに表示できます。
- ⑨ バックアップ：USB メモリーに録画映像を保存できます。
- ⑩ ライブ画面に戻る：録画再生画面を終了してライブ画面に戻ります。

- ⑪ 【録画タイムバー】：録画状況を色分けして表示します。

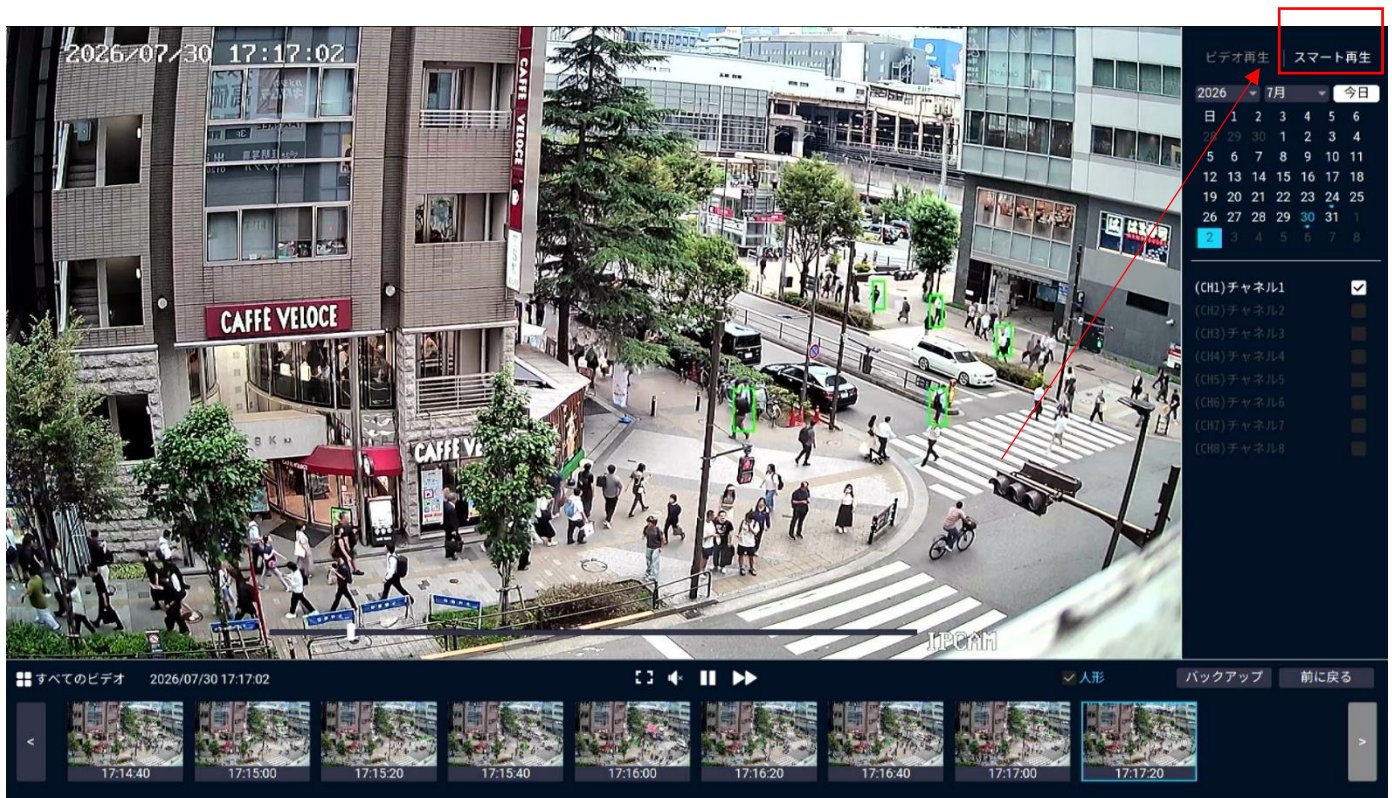
オレンジ色は検知録画、灰色は常時録画、黒色は録画データがない時間帯を示します。



現在の再生位置を表示します。ドラッグすると、再生位置を移動することができます。

3. イベント録画を再生する

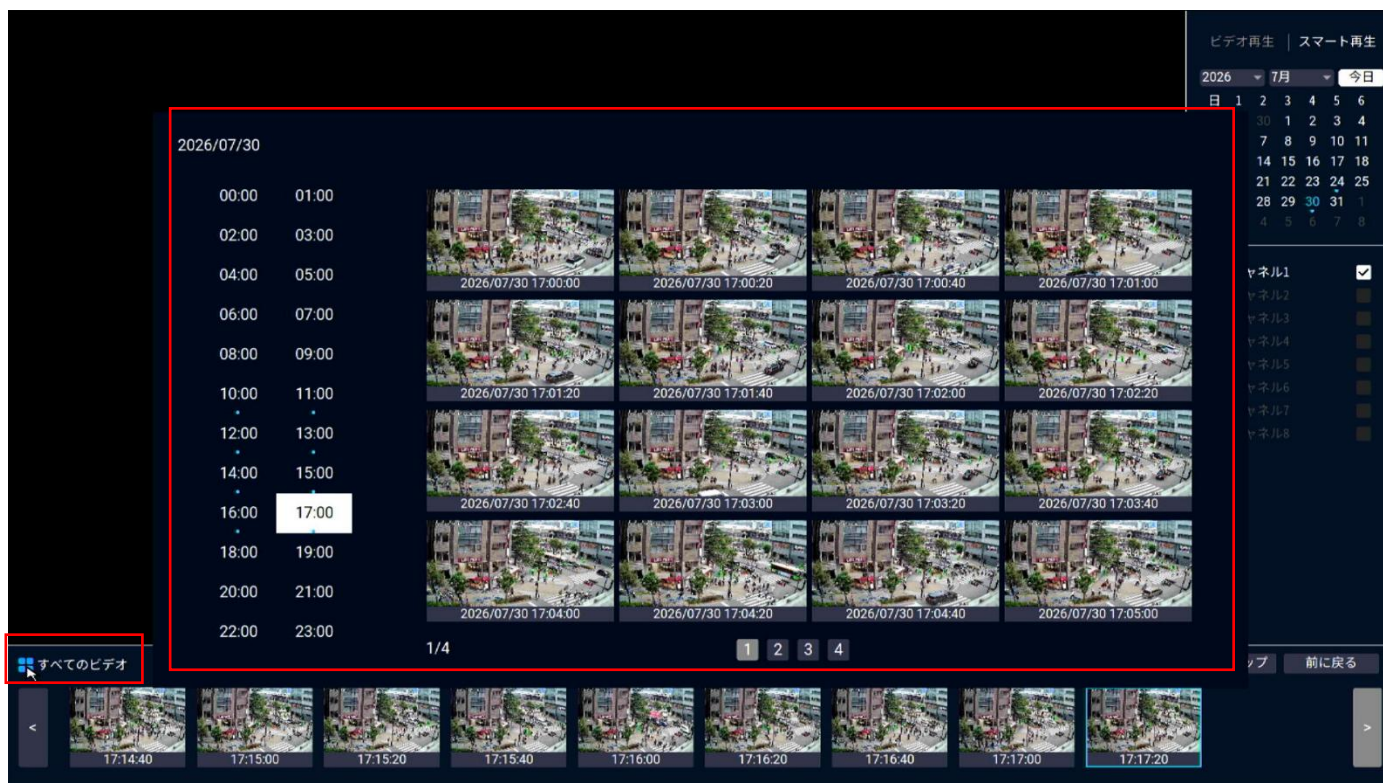
「AI 人体検知」の設定を行っている場合、AI による人物検索再生が可能です。



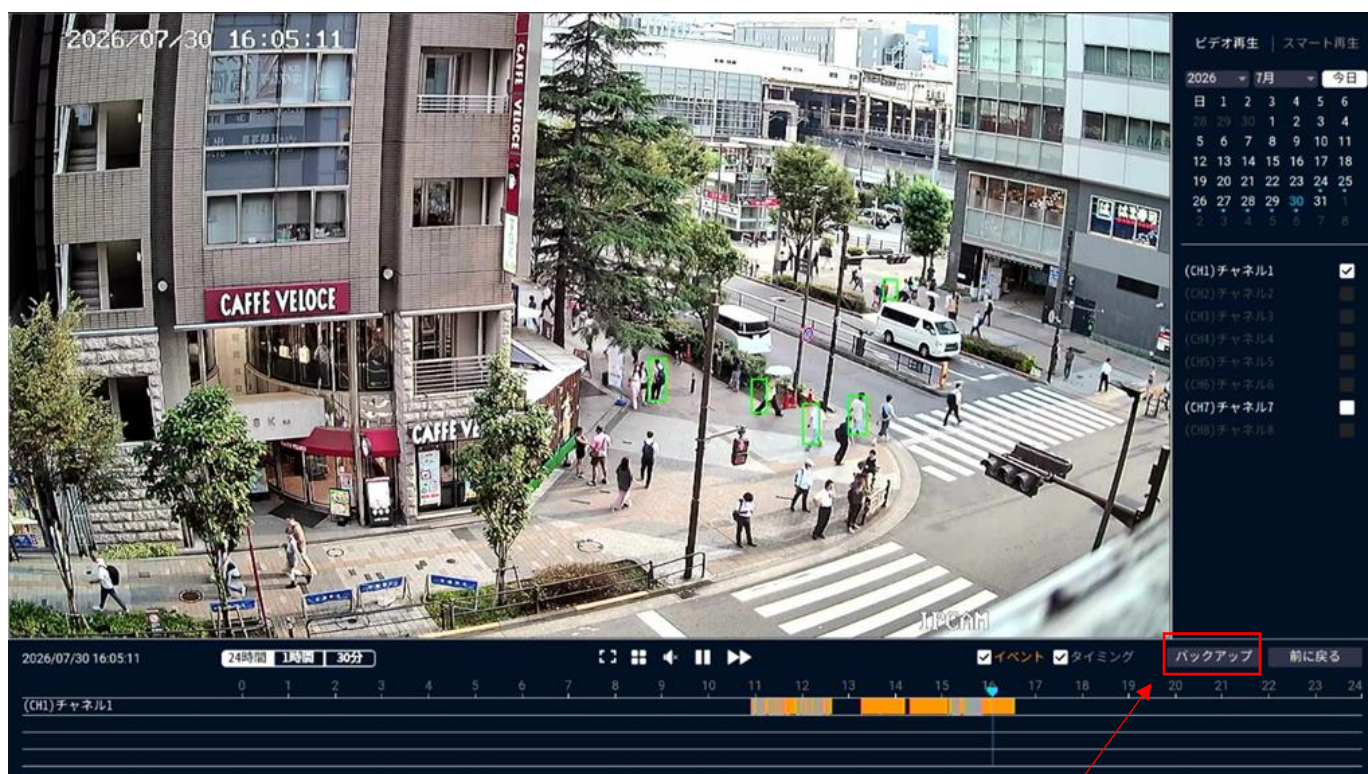
- ① 再生画面で「スマート再生」をクリックします。
- ② 再生したい日付とカメラ（チャンネル）を選びます。
- ③ 人物が映っている場面が、サムネイル（小さな画像）で一覧表示されます。

見たい場面のサムネイルをクリックすると、映像の再生が始まります。

※「スマート再生」は人物検知にのみ対応しています。顔検知には対応していません。



すべてのビデオをクリックすると確認したい時間帯を選択すると録画一覧が表示されます。サムネイルをクリックすると再生できます。※右クリックで一覧を閉じます。



6. 3 録画データをバックアップする方法

1. メイン画面のライブビュー映像上でマウスを右クリックし、[ビデオ再生] を選択します。
2. 録画再生画面の右下にある [バックアップ] をクリックします。
3. バックアップ画面で、チャンネル・録画タイプ・日付・開始時間・終了時間を設定し、[探す] をクリックします。



4. 録画データ一覧が表示されたら、保存したいデータの左側にある選択欄にチェックを入れ、画面右側の [バックアップ] をクリックします。
 - ※複数の録画データを選択できます。
 - ※一覧上部の選択欄をクリックすると、表示中のページ内にあるすべてのデータを選択／解除できます。
 - ※必要な保存容量は、画面右側の [必要なスペース] で確認できます。
 - ※データが多い場合は、画面下部の [<] [>] でページを切り替えてください。



5. USB メモリーを録画機本体の USB ポートに接続します。
 ※32GB 以下の FAT32 形式の USB メモリーをご使用ください。
 ※exFAT 形式、NTFS 形式の USB メモリーは使用できません。
6. バックアップを開始すると、画面に進行状況が表示されます。バックアップに失敗する場合は、USB メモリーの空き容量やフォーマット形式をご確認ください。
7. バックアップ完了後、右クリックすると再生画面に戻ります。保存した映像はパソコンで再生できます。※再生できない場合は、VLC メディアプレーヤーをご使用ください。
 ※1 回 30 分以内を目安に、長時間の映像は分けて保存してください。※録画データは自動で複数のファイルに分割されます。

第7章 システム設定一覧

7. 1 汎用設定

ライブ画面上でマウスを右クリックし、「システム設定」を選択します。

「汎用設定」では、表示言語、画面解像度、音声出力方式、音量、作業モードなどを変更できます。設定変更後は、画面右上の「保存」をクリックしてください。



1. 言語/Language

録画機のメニュー画面に表示する言語を設定します。

「日本語」を選択すると、設定画面や操作メニューが日本語で表示されます。

2. 解像度

録画機からモニターへ出力する画面解像度を設定します。接続しているモニターに合った解像度を選択してください。

画面が表示されない、文字が見切れる、映像が正しく表示されない場合は、解像度を変更してください。モニターが対応していない解像度を選択すると、画面が映らなくなることがあります。

3. オーディオ出力方式

録画機の音声を出力する方法を設定します。

「HDMI + Speaker」を選択した場合は、HDMI接続先のモニターと録画機本体のスピーカーから音声を出力します。実際に音声がでるかどうかは、カメラのマイク機能、モニターのスピーカー機能、接続方法によって異なります。

4. 音量

録画機から出力される音声を調整します。スライダーを右へ動かすと音量が大きくなり、左へ動かすと小さくなります。音声が聞こえない場合は、音量設定のほか、カメラの音声機能やモニター側の音量設定も確認してください。

5. 作業モード

録画機の操作方法や接続状態に関する動作モードを設定します。

通常は「直接接続」のまま使用してください。

特別な接続構成や運用を行わない場合は、設定を変更する必要はありません。誤って変更すると、カメラの表示や接続に影響する場合があります。

6. 「について」画面

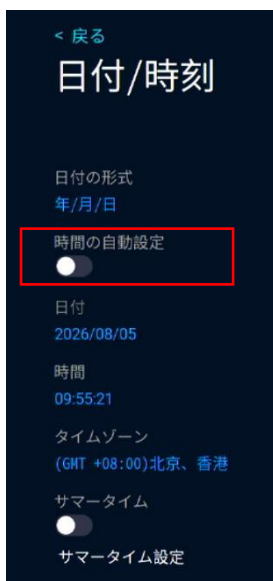
「について」画面では、モデル名、デバイス名、ハードウェア識別コード、ファームウェアのバージョン番号・構築日時、デバイス番号など、録画機本体の情報を確認できます。製品に関するお問い合わせの際は、「モデル」「バージョン番号」「デバイス番号」をご確認のうえ、サポート窓口へお知らせください。

※設定項目や表示内容は、録画機のモデルおよびファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。

7. 2 日付・時刻の設定方法



- ① ライブ画面上でマウスを右クリックします。
- ② 表示されたメニューから「システム設定」を左クリックします。
- ③ 「日付／時刻」を左クリックします。
- ④ 手動で設定する場合は、「時間の自動設定」を無効にします。



- ⑤ 「日付」を左クリックし、年月日を設定します。

⑥ 「時間」を左クリックし、現在時刻を設定します。



⑦ タイムゾーンは「(GMT+09:00) 大阪、札幌、東京」を選択します。



⑧ 設定完了後、画面右上の「保存」を左クリックします。

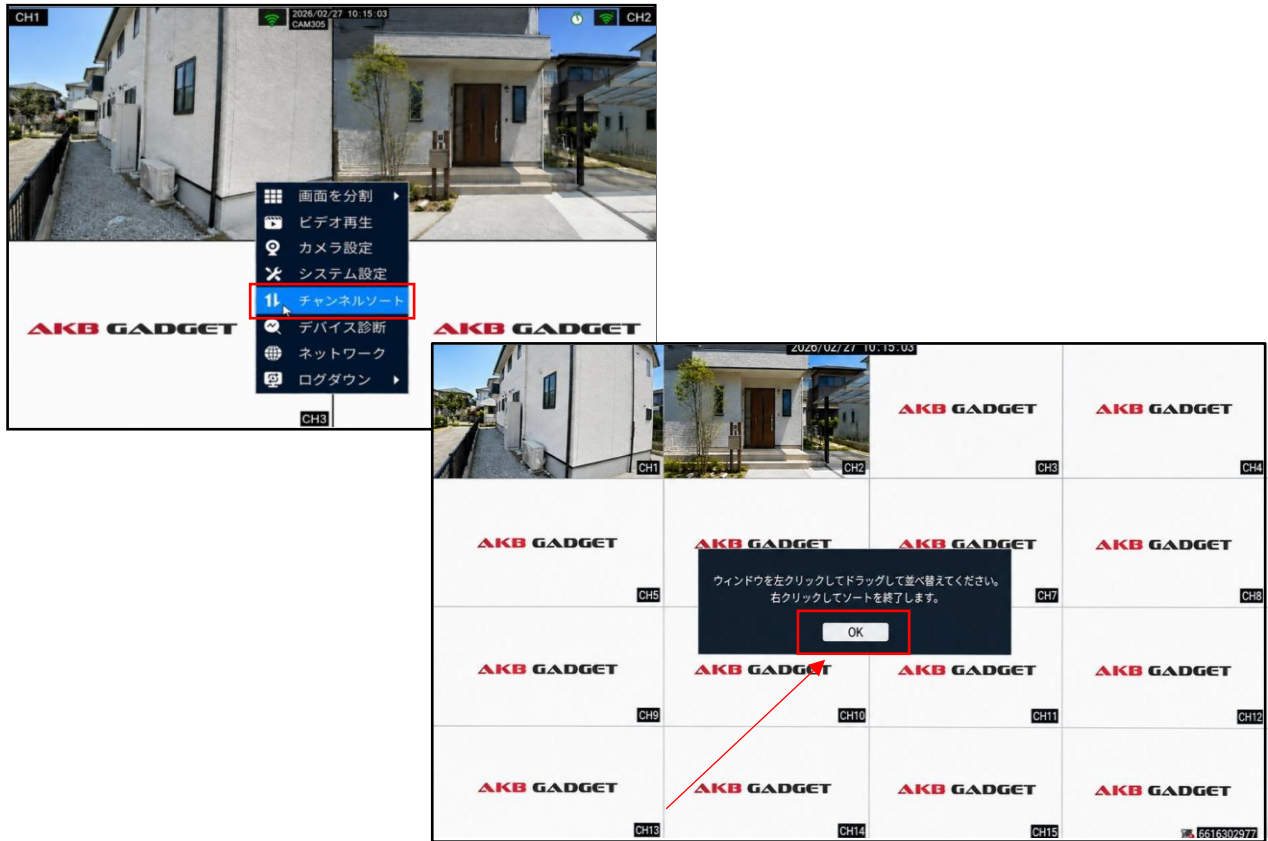
ご注意

日付・時刻が正しくないと、録画データの日時もずれて表示されます。設定後は、ライブ画面の日時が正しいことをご確認ください。

7. 3 NVR画面上のカメラ表示位置を変更する方法

液晶画面なしの録画機のみ設定可能です。

- ① ライブ画面で右クリックし、「CH ソート」を左クリックします。
- ② 表示されるメッセージで「OK」を左クリックします。

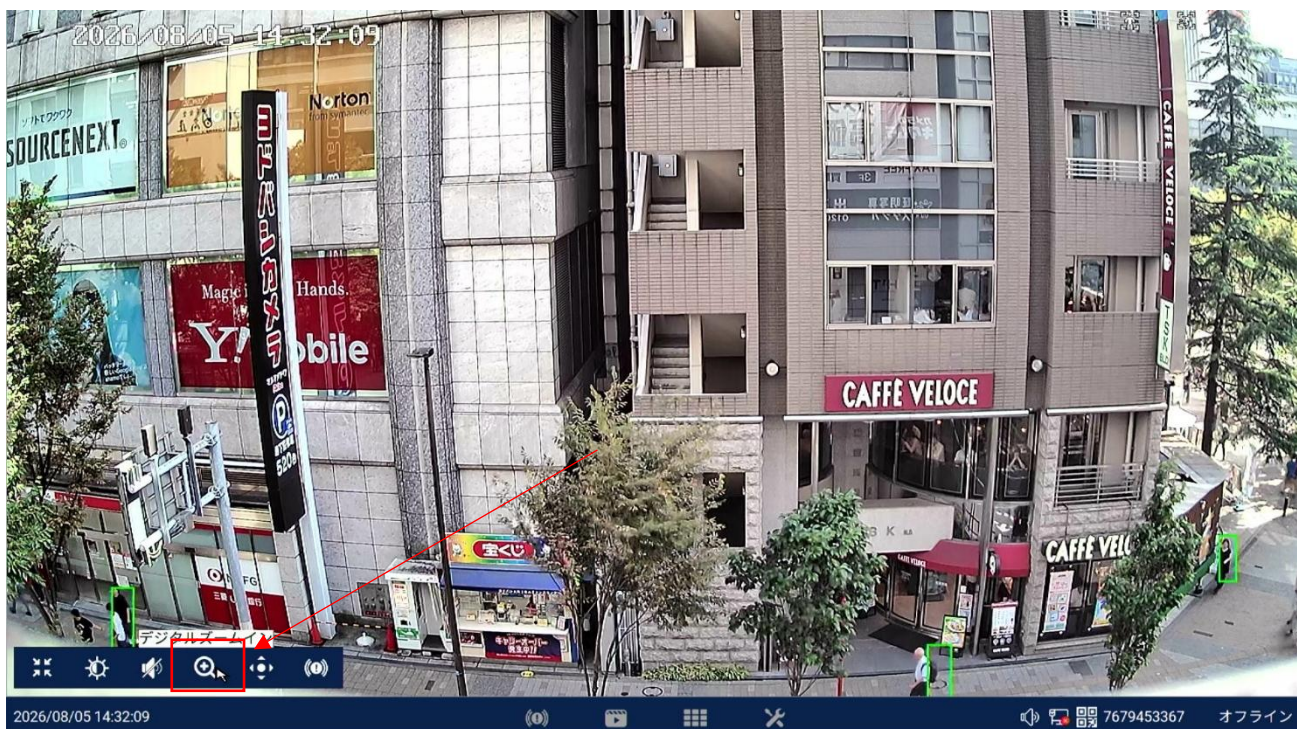


- ③ 移動させたい CH の映像をマウスでドラッグし、表示させたい CH の位置にドロップします。例：CH2 → CH3
- ④ 画面上で右クリックし、設定完了を選択します。

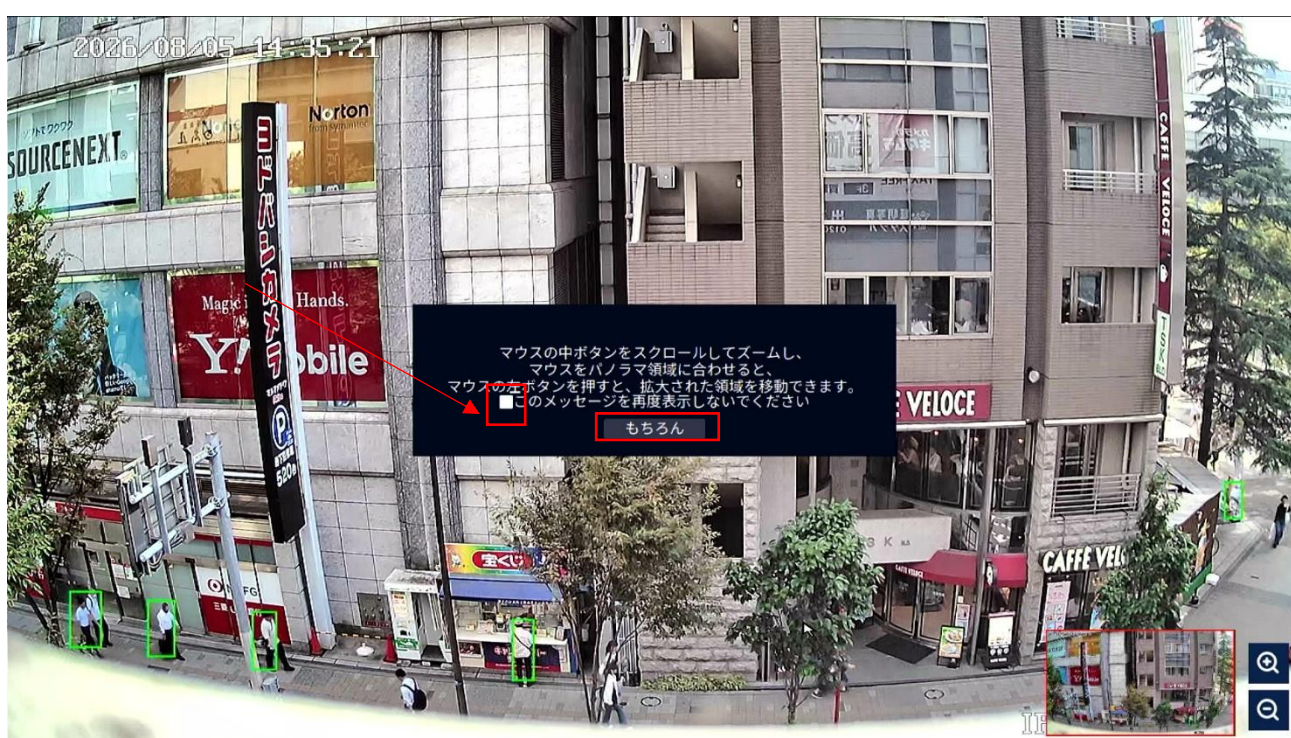


7. 4 デジタルズームイン操作方法

①ライブ映像でデジタルズームを行う場合は拡大したい映像の上で左クリックを押します。画面中央下にポップアップアイコンが表示されますので虫眼鏡アイコンの「デジタルズームイン」を左クリックします。



②ズーム画面が表示されデジタルズームの解説メッセージが表示されます。チェックボックスに

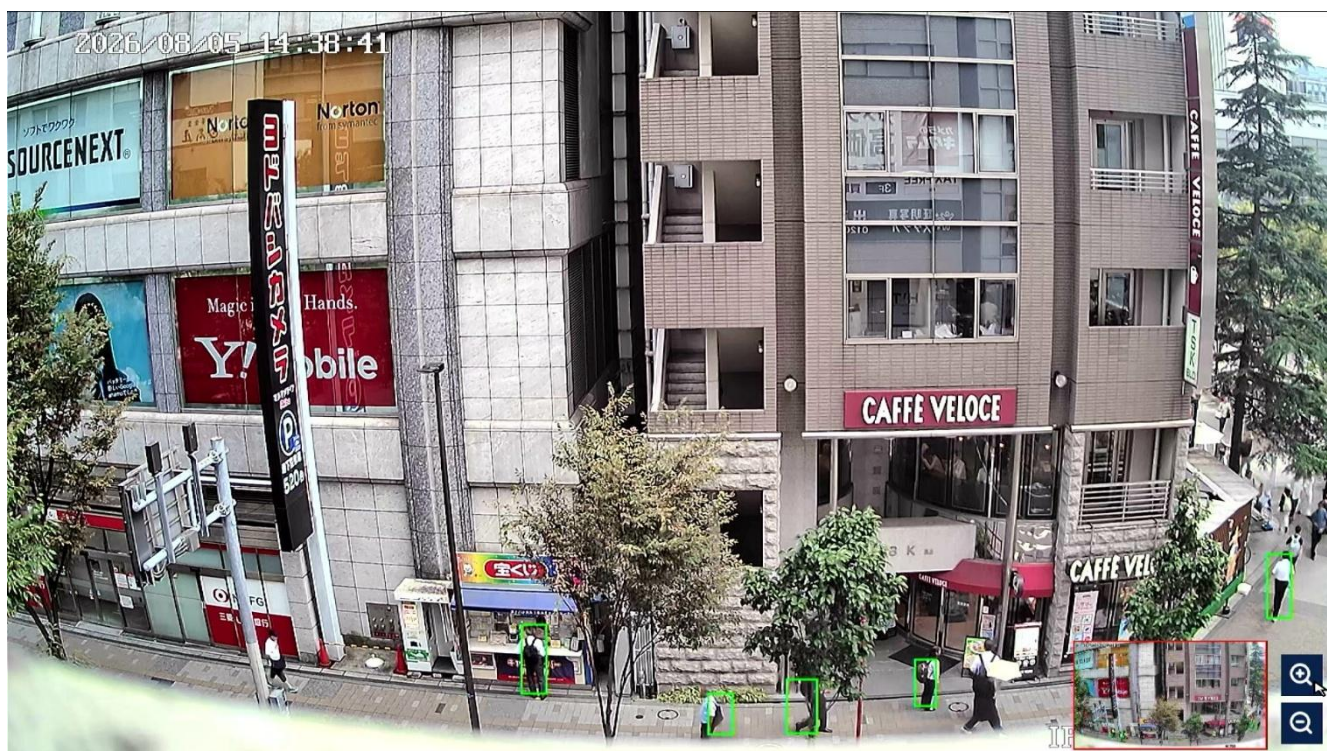


チェックを入れ OK を左クリックすると以降メッセージを非表示にすることが可能です。

③画面右下のプラスアイコンからズームイン、マイナスアイコンからズームアウトが可能です。
また、マウスホイールからもズームイン・アウトが可能となります。

ズームイン：手前に回転させるとズームイン

ズームアウト：奥に回転でズームアウト

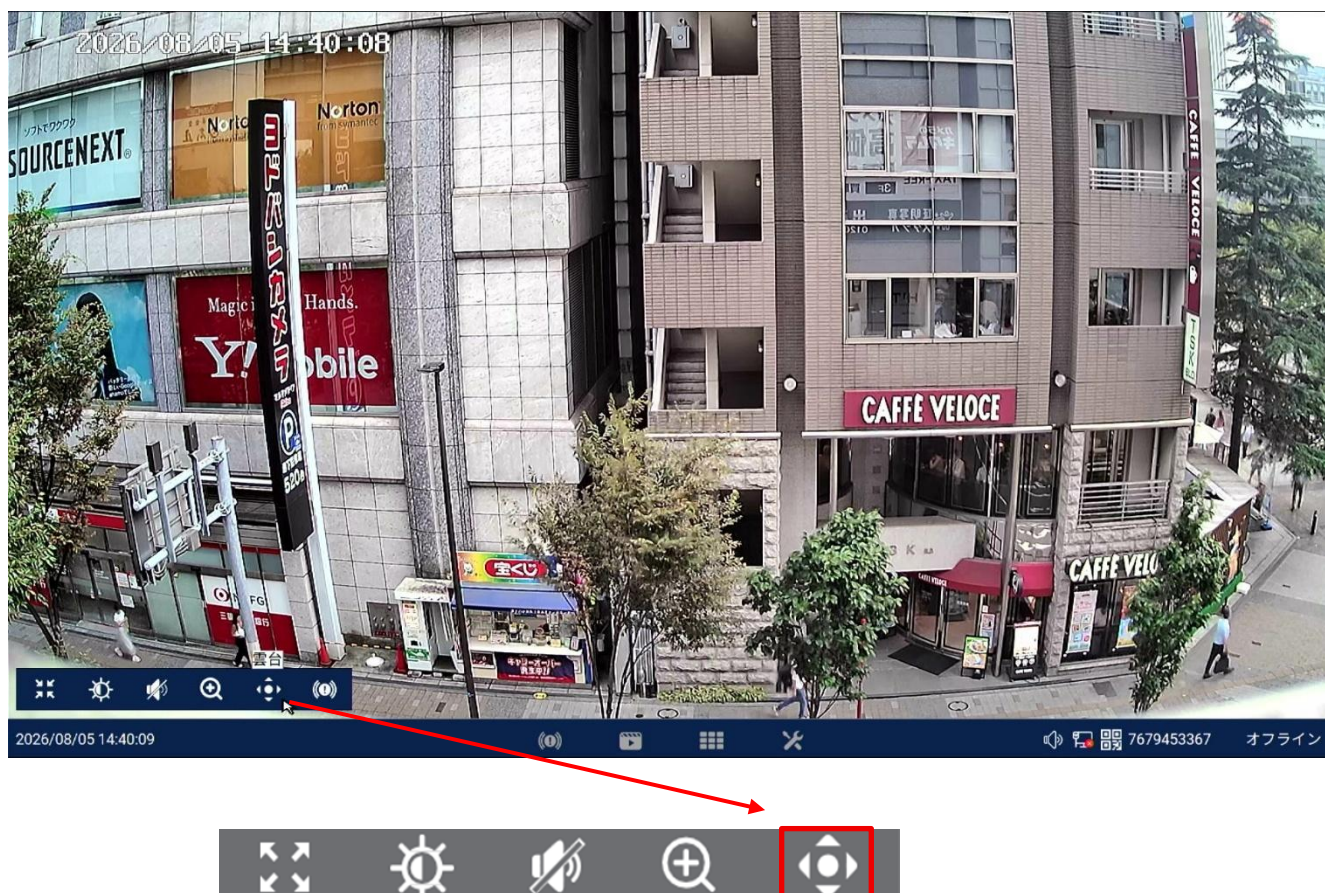


④ズーム後、ワイプ画面内のズームされた赤い枠をドラッグでズーム箇所の移動が可能です。
マウス右クリックでズーム状態が解除されます。

7. 5 パン・チルト操作でカメラの向きを変更する方法

パン・チルト機能を搭載しているカメラは下記の手順で操作をしていただくことでカメラの向きを調整することができます。自動追跡機能は、誤検知や不要な追尾動作を防ぐため、一定期間（約3日）ごとに自動でオフになる安全設計となっております。継続してご利用いただく場合は、アプリまたは本体設定画面より再度 ON にしてください。

1. パン・チルト操作を行いたいカメラの映像を左クリックします。



2. 画面下部に表示されるメニューから「雲台」を左クリックします。
3. 画面左上にリモコン操作画面が表示されます。表示された矢印ボタンを左クリックすると、カメラの向きを上下左右に調整できます。※ 本機能は、パン・チルト機能に対応している PTZカメラのみ使用できます。パレット型のカメラには自動追跡機能がついておりません。
※夜間赤外線モードの場合、自動追跡ができません。

PTZ コントロール操作

中央上部には、カメラの向きを操作するための丸いリモコンが表示されています。上下左右の矢印をクリックすることで、カメラの向きを調整できます。



- ◆ 速度：カメラの動く速さを調整します。
- ◆ ズーム：映像の拡大・縮小を行います。※光学ズームのカメラのみ対応
- ◆ ツアー：登録した位置を順番に巡回する機能です。巡回モードで 4 時間ごとに巡航を終了します。
- ◆ 自動追跡：オンにすると人が通るときにカメラが自動的に追いかけます。 ※自動追跡機能を使用する場合は、カメラ設定内の【インテリジェント検出】を有効にしてください。
- ◆ PTZ キャリブレーション：PTZ を調整します。調整中は他の操作を実行できません。
- ◆ よく見られる場所：カメラの向きをあらかじめ登録しておくプリセット位置のことです。

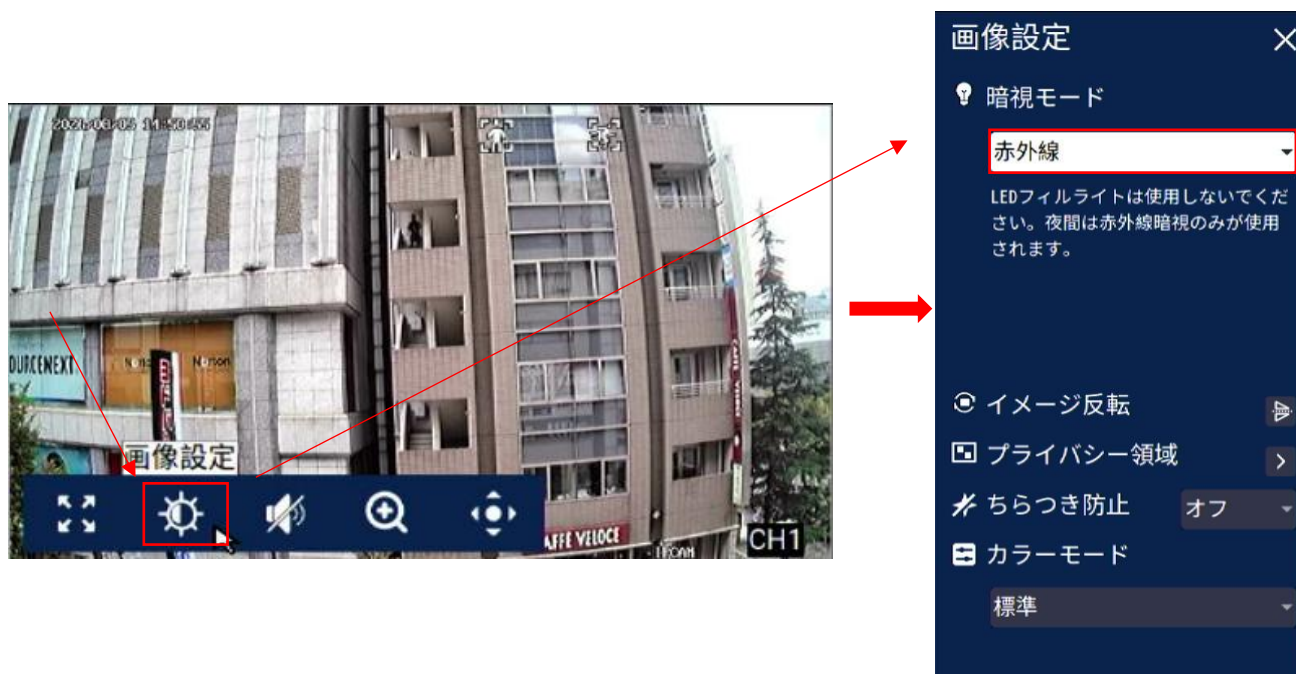
通常モード：最初の位置は自動復帰位置に設定されます。

便利モード：自由に自動復帰位置を設定します。

7. 6 人感検知によるライト点灯の設定方法

1. センサーライトの設定

- ① ライブ画面からセンサーライトを作動させたいCHの上でマウス左クリックをします。カメラ映像の下にポップアップアイコンが表示されますので「画像設定」を左クリックします。



- ② 暗視モード を「スマートモード」や「フルカラー」に変更します。設定後、右クリックでライブ画面に戻れば完了です。※「フルカラー」を選択すると、夜間センサーライトが常時点灯します。実際の設置環境に合わせて設定してください。

2. センサーライトを動体検知で作動させる設定

センサーライトを動体検知時に作動させる場合は、ビデオ検出設定も必要です。

- ① ライブ画面で右クリック → 「カメラ設定」 を左クリックします。
- ② 設定画面で該当のチャンネル（CH）を左クリックします。画面右側のスマートビデオ検出が有効になっていれば、夜間（赤外線 LED 作動中）の動作検知時にセンサーライトが点灯します。



- ③ カメラ設定内のインテリジェント検出からエリアの設定など詳細な設定が可能です。



A. カスタム検出領域：動作検知を有効にするエリアを設定

B. 感度：最低～最高の5段階で調整

C. インテリジェント検出タイプ：人体録画の有効化

D. 人物フレームスイッチ：映像内の人物を枠でマーキング

これで、動体検知によるセンサーライト作動設定は完了です。

3. 暗視モードの種類（録画機バージョンによる表記の違い）

① **デイ&ナイト**：夜間は赤外線で白黒撮影、日中はカラー撮影

② **ナイトビジョン OFF**：夜間は何も点灯せず真っ暗、日中はカラー撮影

③ **白黒**：常に赤外線モード、日中も白黒映像

※暗い環境では赤外線や補助ライトが作動しないため、夜間の映像が真っ暗になる場合があります。夜間撮影を行う場合は、「赤外線モード」または「フルカラーモード」など、環境に合わせた設定を選択してください。

④ **フルカラー**：夜間は防犯灯が点灯してカラー撮影、日中もカラー撮影

⑤ **スマート**：夜間は赤外線+動体検知で防犯灯点灯、カラー撮影、日中はカラー撮影

4. 暗視モードの名称について

現名称	旧名称	昼間		夜間	
		ホワイトLED	赤外線LED	ホワイトLED	赤外線LED
デイ&ナイト	赤外線	消灯	消灯	消灯	点灯
ナイトビジョンOFF	オフ	消灯	消灯	消灯	消灯
白黒	一日中赤外線	消灯	点灯	消灯	点灯
フルカラー	フルカラー	消灯	消灯	点灯	消灯
スマート	頭いい	消灯	消灯	動体検知時のみ点灯	

※カメラによっては「ナイトビジョン OFF」が非対応の機種があります。

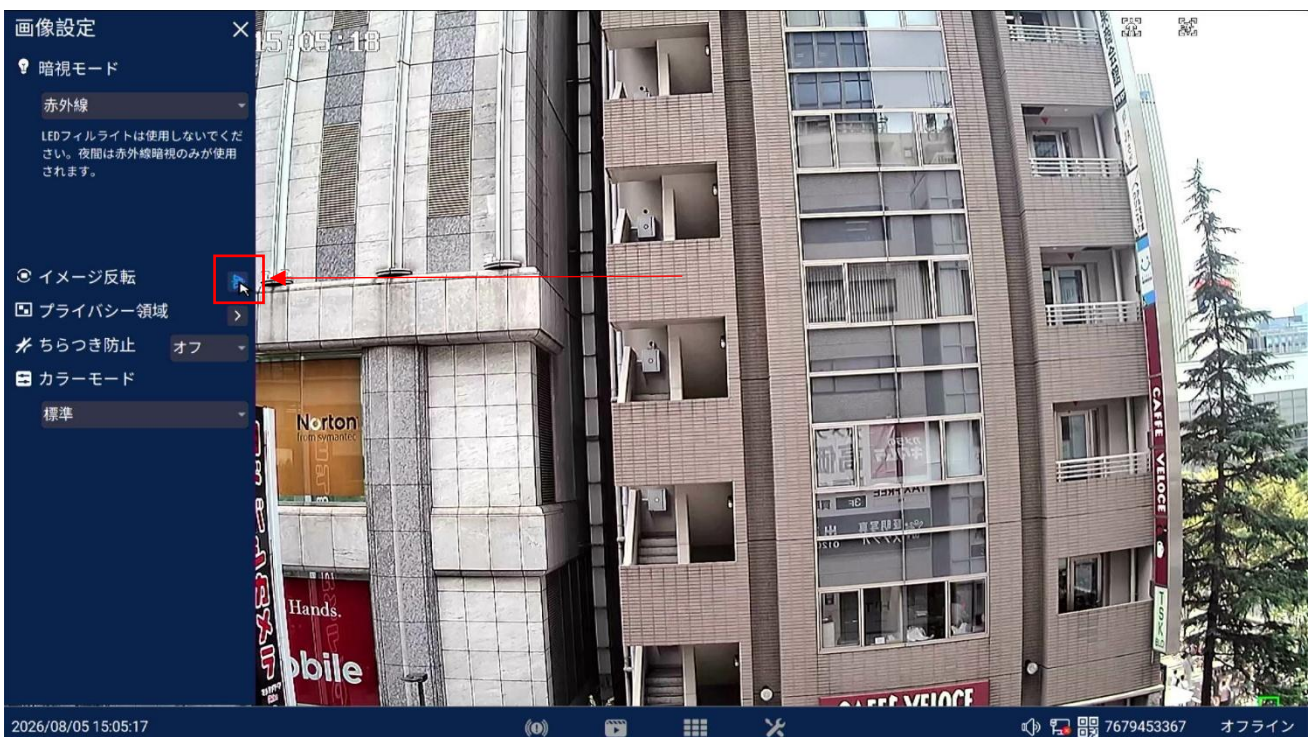
その場合、赤外線 LED を消灯した状態で使用できません。

7. 7 カメラ映像の反転設定方法

1. ライブ画面で表示されているカメラ映像を左クリックすると、映像の下部にサブメニューが表示されます。
2. 「画像設定」を左クリックします。 ログインをします。



3. 「イメージ反転」をクリックしたら上下反転します。



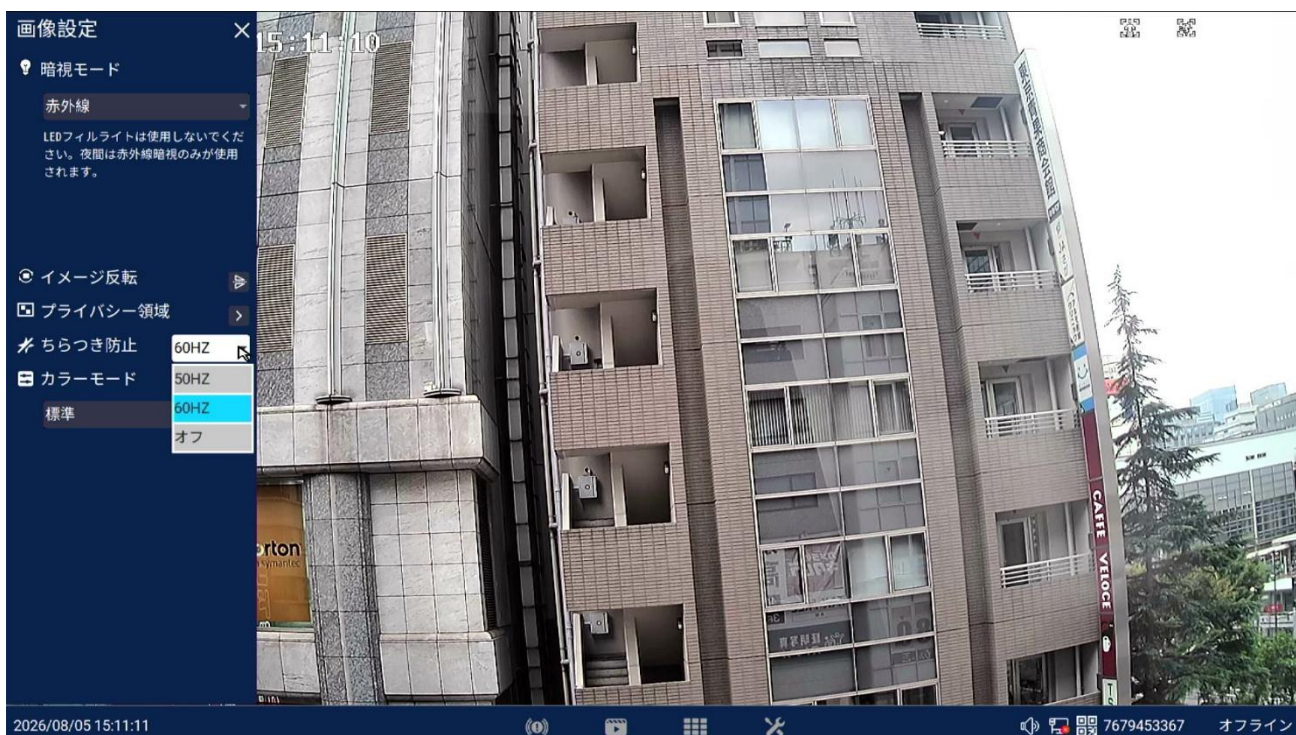
7. 8 映像が白くなって見えにくい場合の対処方法

ライブ画面で表示されているカメラ映像を左クリックすると、映像下部にサブメニューが表示されます。

1. カメラ映像にマウスカーソルを合わせ、映像左下に表示される「画像設定」を左クリックしてください。

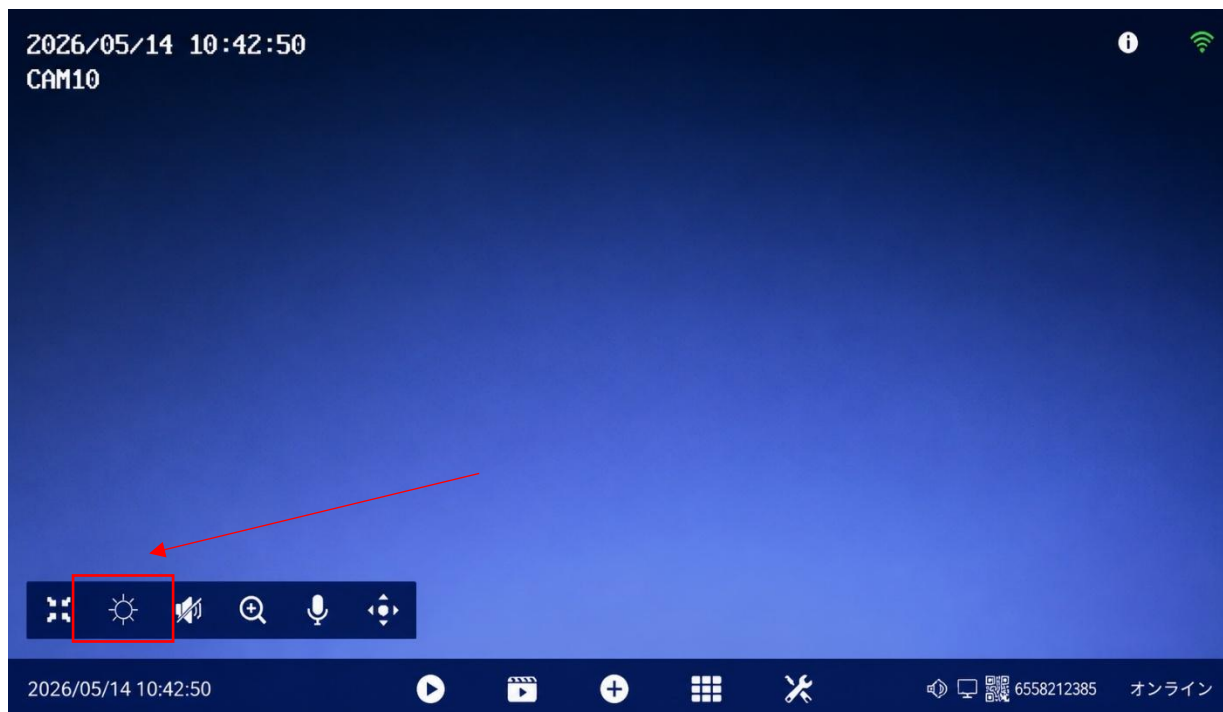


2. 設定画面内の「ちらつき防止」を「オフ」に変更して完了です。設定変更後、自動的に保存されます。

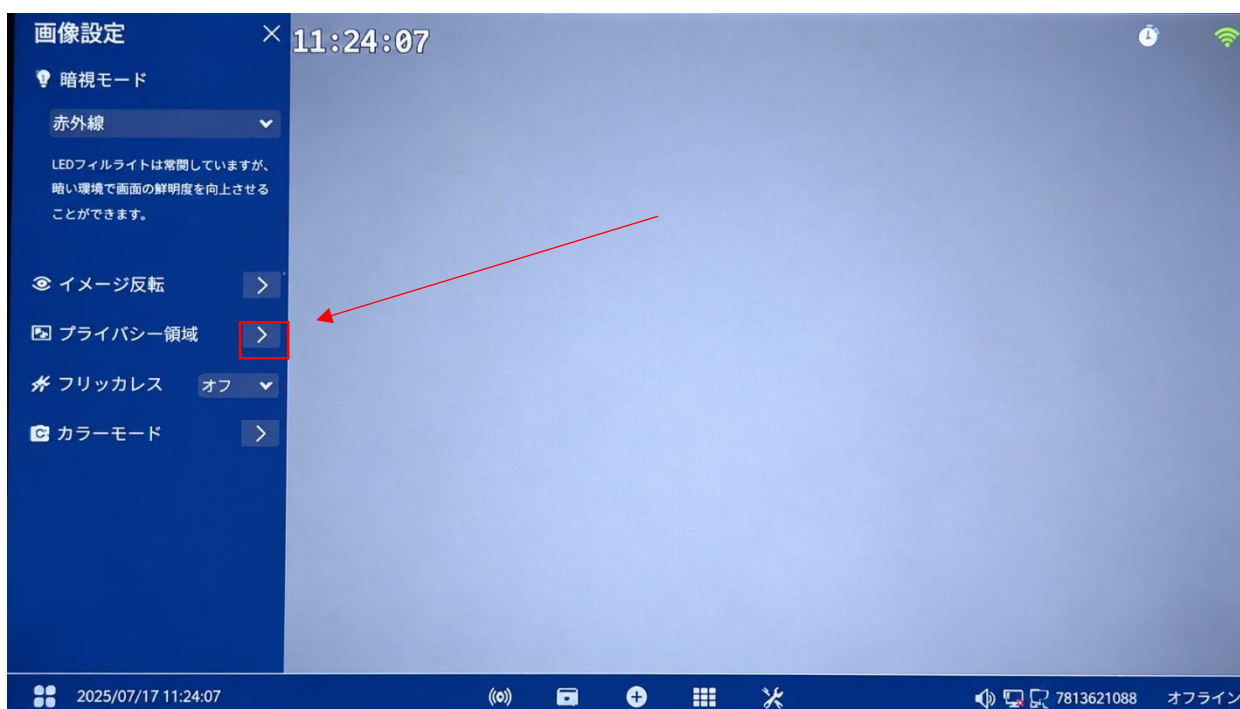


7. 9 プライバシー設定方法

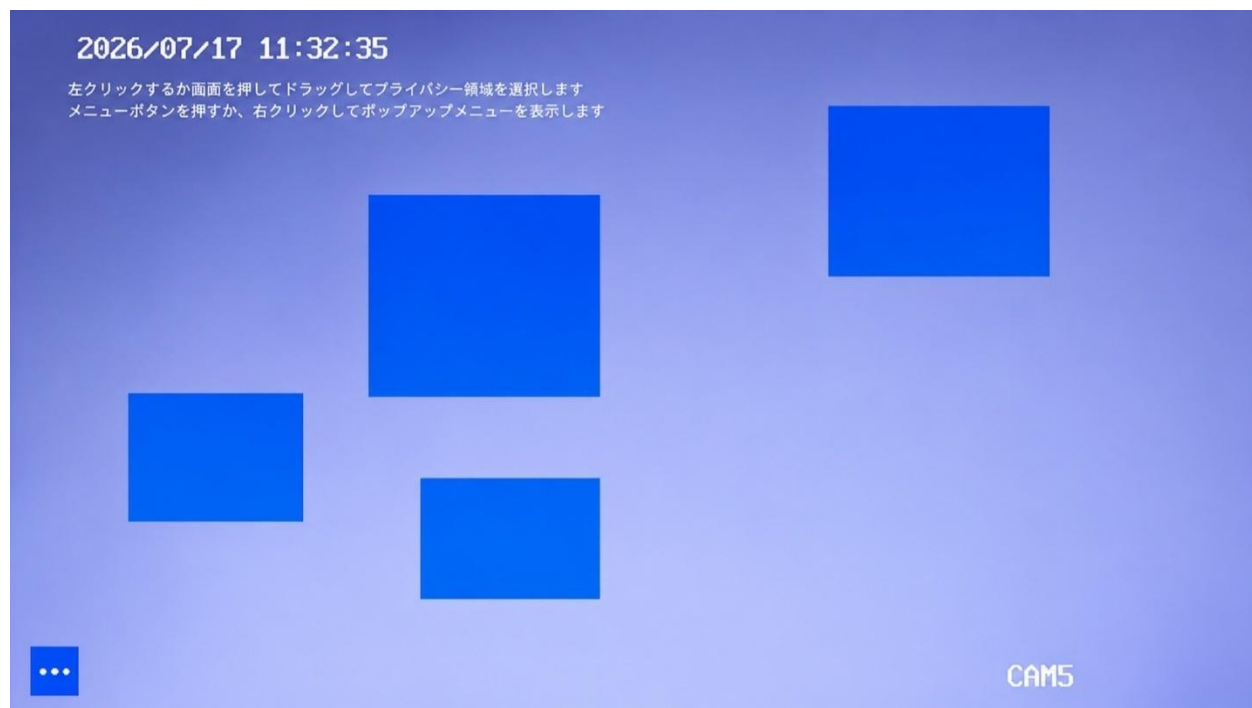
1. ライブ画面からプライベートマスクをかけたいチャンネルの上でマウス左クリックを押し、表示されるポップアップメニューから「画像設定」を左クリックします



2. プライバシー領域の矢印アイコンを左クリックします。

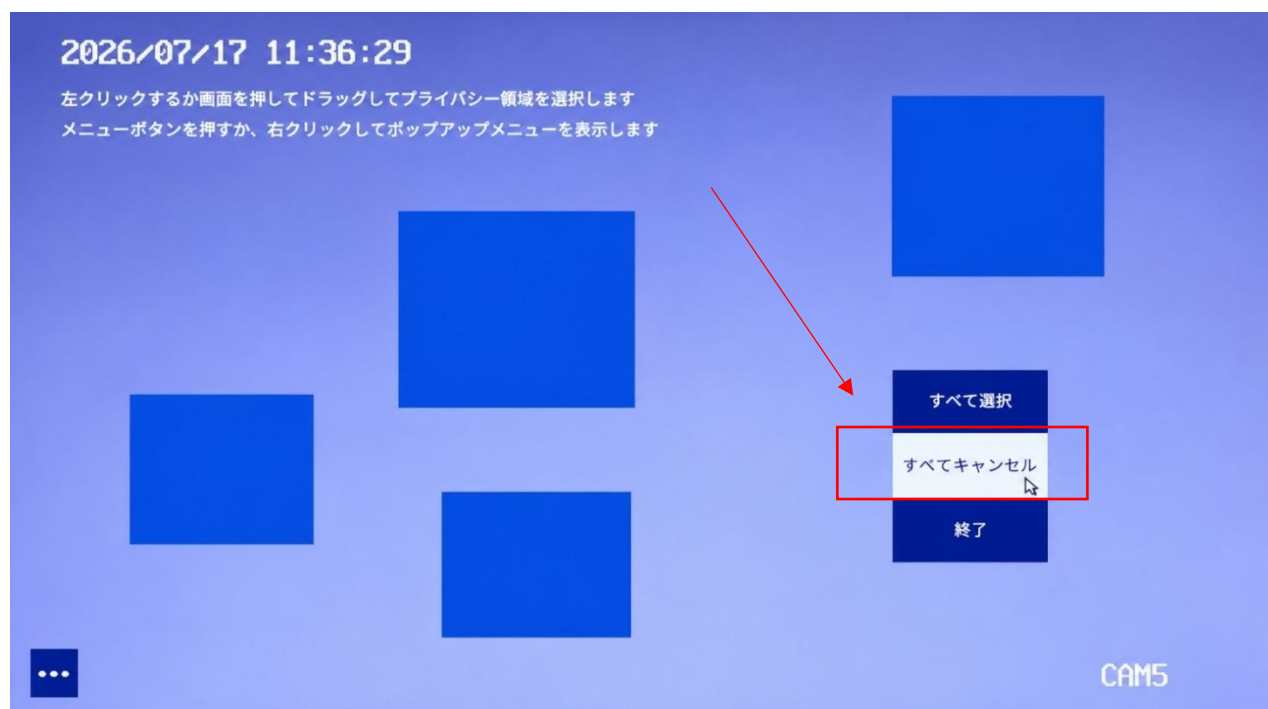


3. プライバシーマスクのエリア設定画面になりますのでマスクしたい領域をマウス左クリック



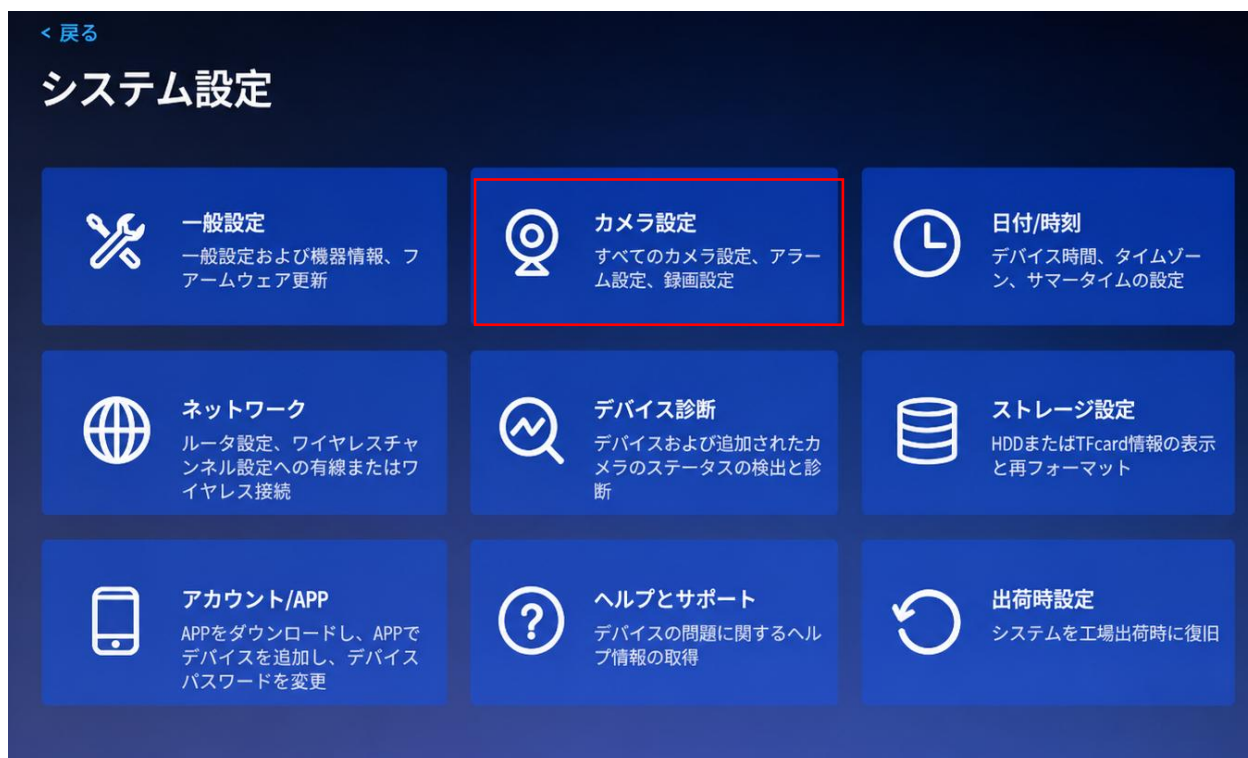
長押しでドラッグします。範囲指定後右クリックで前の画面に戻り設定が完了となります。

4. プライバシーエリアを解除したい場合はエリア設定画面から右クリック、全てキャンセルを左クリックし、終了を左クリックするとプライバシーエリアが解除されます。

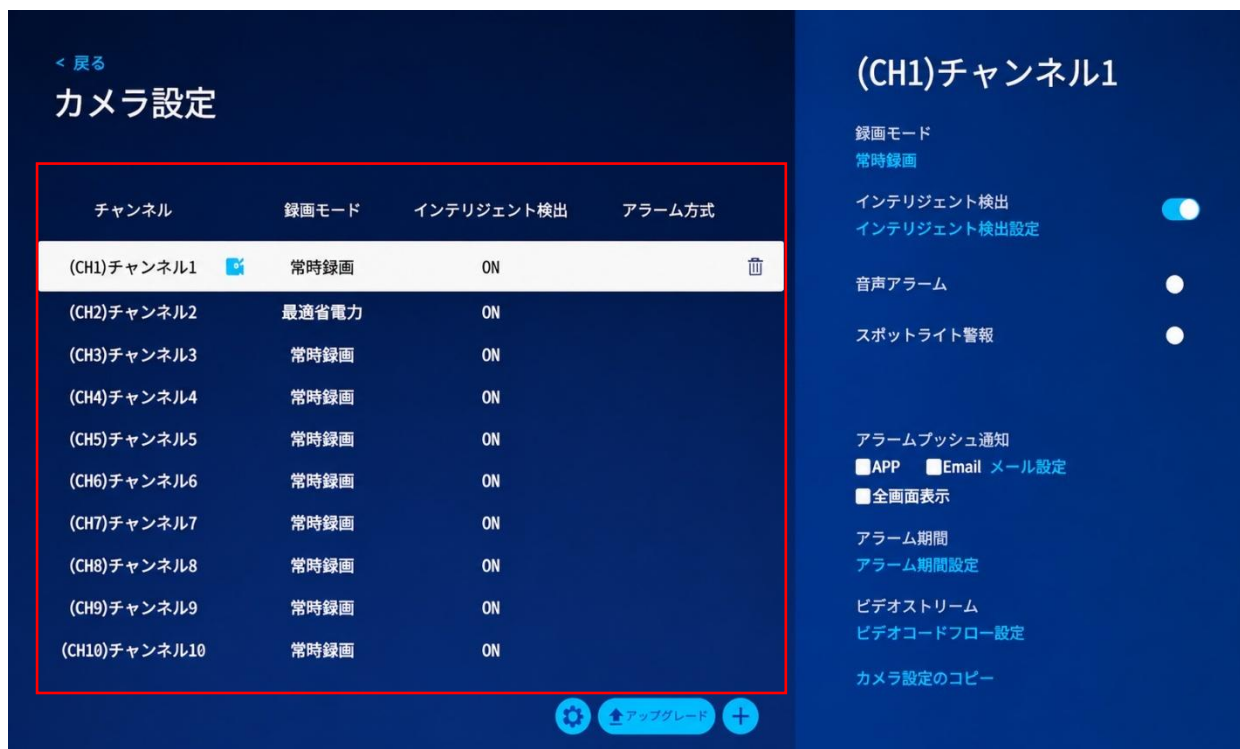


7. 10 アラーム期間の設定方法

1. ライブ画面から右クリック⇒カメラ設定を左クリックします。



2. チャンネルからアラーム期間の設定を行いたい CH を左クリックし、白抜きの状態にします。

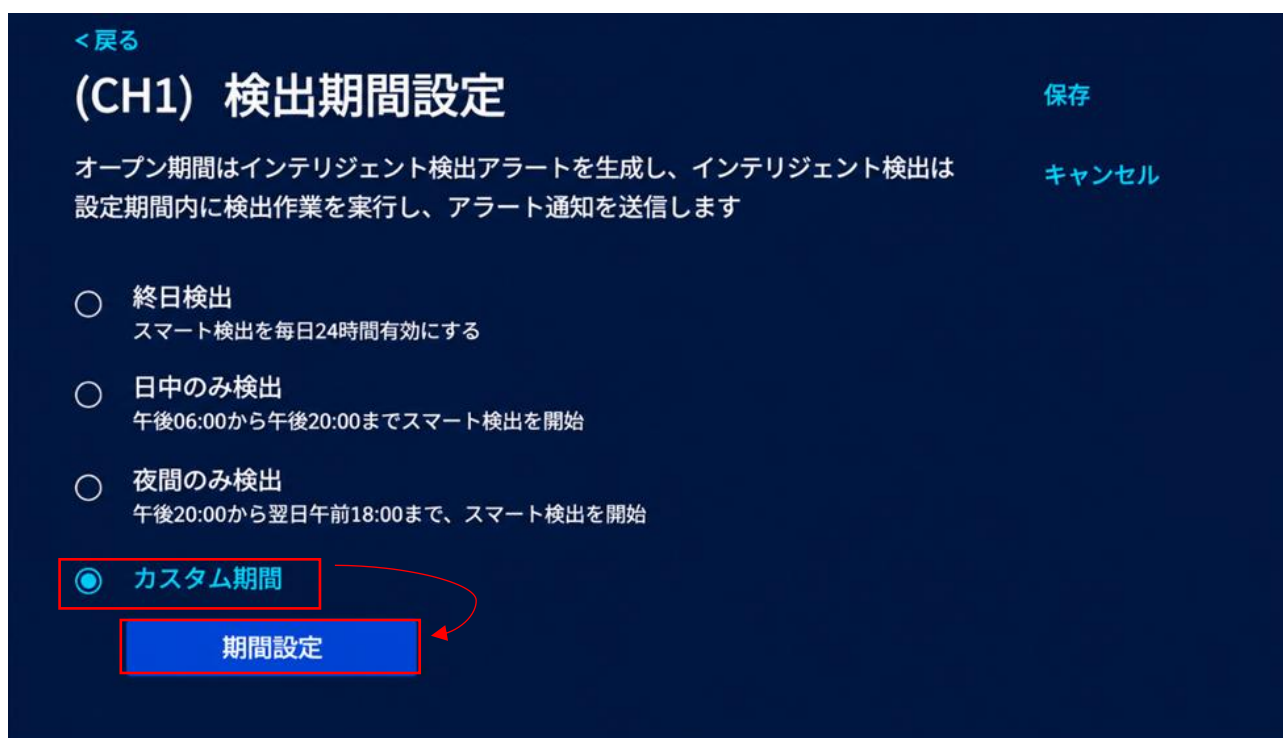


3. 「音声アラーム」「スポットライト警報」から必要な項目を ON にして、アラーム継続期間設定を左クリックします。



※音声アラームはモーション検知後カメラから警報音がなります。スポットライト警報はモーション検知後カメラ側のセンサーライトが点滅します。

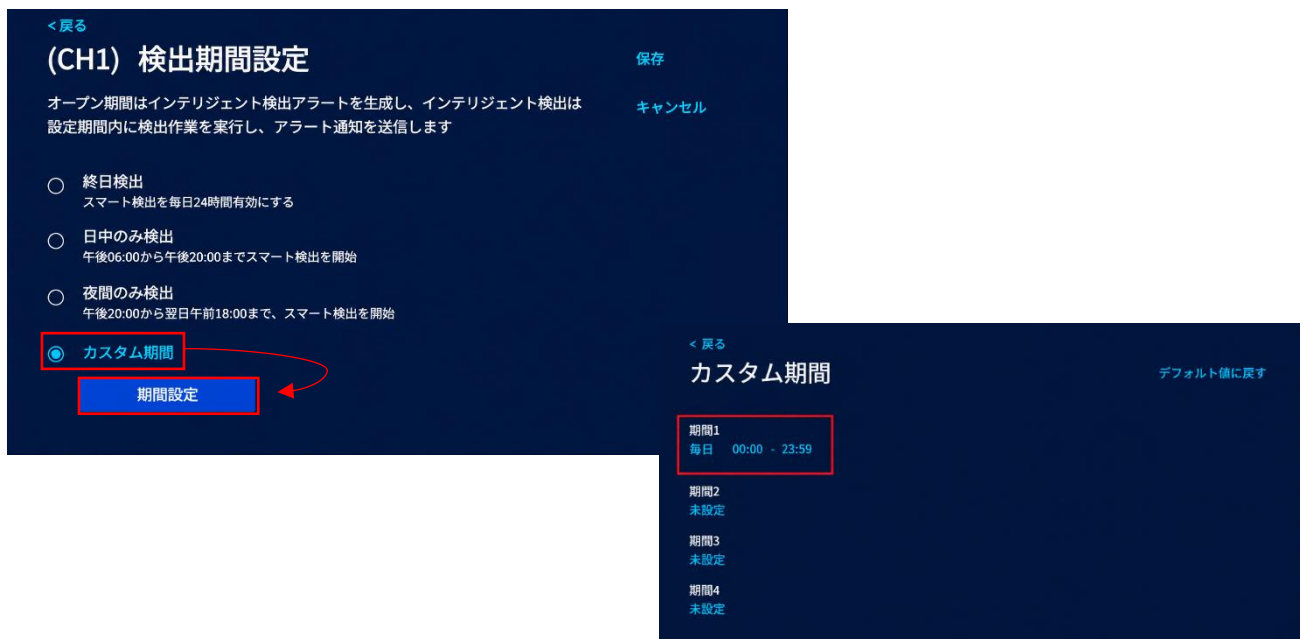
4. カスタム期間にチェックを入れ、期間設定を左クリックします。



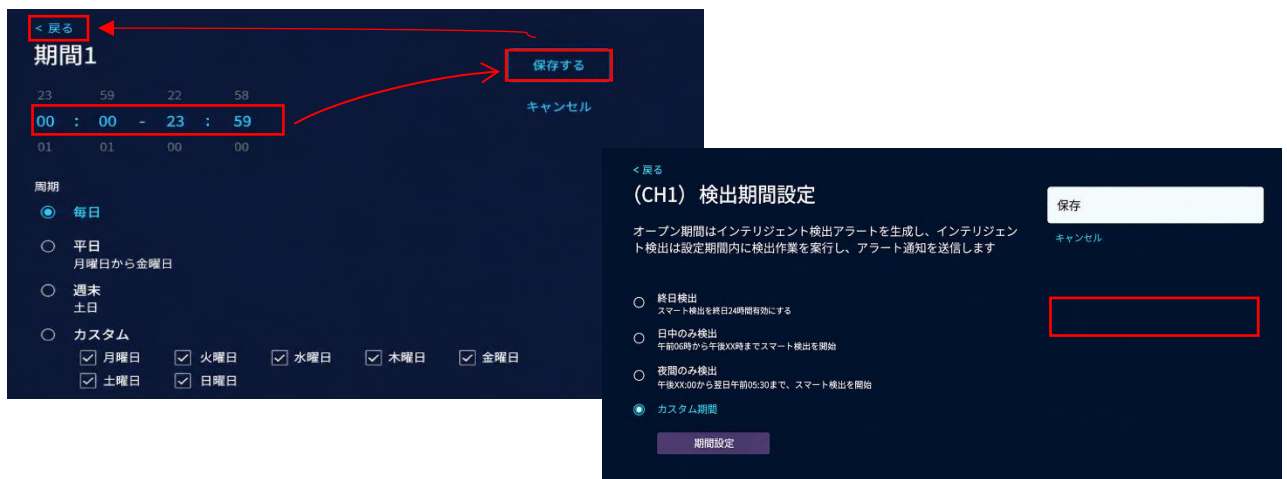
5. 【デフォルト値に戻す】を左クリックします。



6. 前の画面に戻りますのでもう一度カスタム期間にチェックを入れ、期間設定を左クリックします。
7. 期間 1 の時間部分を左クリックします。



8. 時間帯を設定し保存を左クリックします。必要の場合は曜日の指定も行ってください。保存を左クリック後、【戻る】を左クリックします。
9. 前の画面で保存を左クリックし設定完了となります。



■ 設定を他の CH へコピーする方法

- ① 設定を他の CH へコピーしたい場合は、設定元の CH を左クリックし白抜けにした状態で「コピー設定」を左クリックします。



- ② 画面左端にチェックボックスが出るのでコピーを反映させたい CH にチェックを入れ適用を左クリックします。以上で設定のコピーが可能です。



第8章 遠隔監視

本機に接続されたカメラの映像を遠隔地からスマートフォンアプリや PC で見るすることができます。
※本機能を使用する為には録画機とインターネットルーターを「有線」で接続して頂く必要があります。

8. 1 スマートフォンアプリで映像を確認する方法

1. アプリのインストール

本製品のご利用には、専用スマートフォンアプリのインストールが必要です。

アプリ名 【Akiba Guard 】



android



iPhone

- QRコードを読み取れない場合は、iPhoneをご使用の方はApp Store、Androidをご使用の方はGoogle Playで専用アプリ名を検索し、インストールしてください。
- 専用アプリは基本無料ですが、クラウド保存など一部機能は有料です。料金やサービス内容はアプリ提供元の仕様に準じます。
- ログイン情報はお客様ご自身で管理し、第三者と共有しないでください。共有機能を利用する場合は、共有相手と権限をご確認ください。
- 機種変更や再インストールの前に、登録情報と接続方法をご確認ください。
- アプリやOSの更新、提供元の仕様変更により、画面表示や操作方法が変更される場合があります。

2. アカウント登録（例 iPhone）

- ① インストールが完了したら【Akiba Guard】アイコンをタップしアプリを起動してください
- ② アプリを起動し、アカウント登録をタップしてください。



- ③ メールアドレスまたは電話番号を入力してください。メールアドレスは Gmail のご利用をおすすめします。
- ④ 利用規約に同意するチェックを入れてください。※チェックが入らない場合は、「以下を読み、同意する」の左側にある ○部分を数回タップしてください。
- ⑤ 【OK】をタップしてください入力したメールアドレスに system@support.eseecloud.com から確認コード（6桁の数字）が送られますので確認してください。
- ⑥ **送られてきた確認コードを入力してください。**続いて、任意のパスワードを入力してください。パスワードは、**英数字を使用し、6～20文字以内**で設定してください。入力後、確認のため同じパスワードを下の入力欄にも入力し、「OK」をタップしてください。登録が完了すると、右側の写真のような画面が表示されます。

パスワードを設定してください

確認コードがアカウント [] に送信されました。
※確認してください。

認証コード

認証コード

105s

パスワード

パスワード

パスワードは、英数字・記号を使い6～20文字で入力してください。
大文字、小文字は区別されます。

パスワードの確認

パスワード（確認用）

OK



ご注意

- 認証メールの受信には、数分かかる場合があります。
- 迷惑メールフォルダーや受信拒否設定をご確認ください。
- ドメイン指定受信を設定している場合は、認証メールの送信元を受信できるようにしてください。
- 認証コードには有効期限があります。期限切れの場合は、再度送信してください。
- 短時間に何度も送信すると、受信が制限される場合があります。

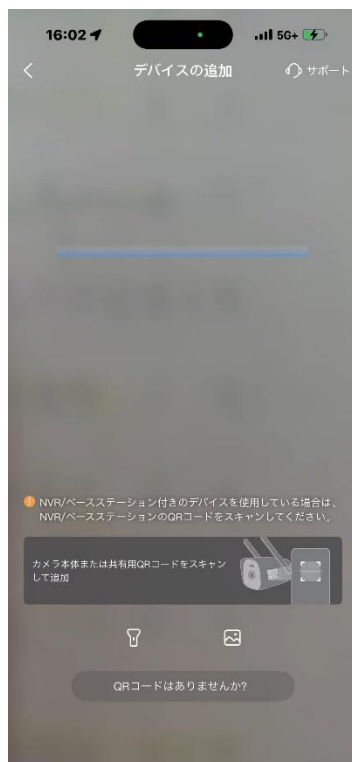
3. デバイスの登録

1. アプリから追加画面を開きます。

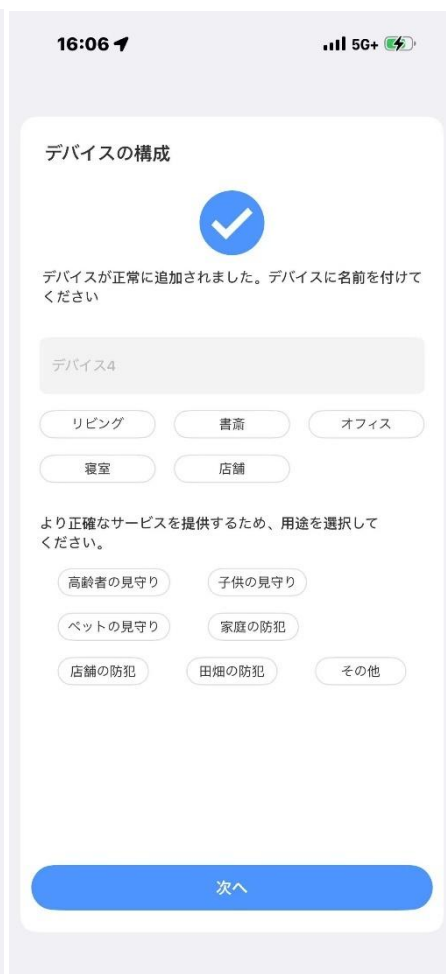
【Akiba Guard】アプリを開き、画面右上の【+】をタップして、【スキャンして追加】を選択してください。



2. 「スキャンして追加」をタップし、モニター本体に貼付されている QR コード（機器 ID が記載されたもの）を読み取ってください。QR コードない場合、モニター本体のシステムをクリックし、【アカウント/A P P】に表示さる QR コードを読み取ってください。



③スキャンに成功すると、自動でデバイスとスマホの接続が始まります。



4. ライブ画面アイコンの説明

①デバイス：デバイスの登録

グループ：複数台のカメラ同時表示

②デバイスの追加

③カメラの名前

④他のスマートフォンにカメラを共有

⑤簡易設定

A 警報通知：アラーム通知 ON/OFF

B 設定：設定画面へ移動します

C 編集：デバイス名の編集

D トップ

E 削除：カメラをリストから削除します

F キャンセル：トップページに戻る

⑥カメラの ID 番号を表示します

⑦カメラの映像を表示します

⑧クラウドサービスの設定

⑨カメラの通知履歴を確認

⑩録画した映像を確認

⑪登録済みのカメラが表示されます

⑫全てのカメラの通知履歴を確認

⑬ショップ

⑭サービス

⑮情報：アカウントやシステム権限設定などの確認

⑯戻る

⑰タイトル・通信速度表示します

⑱デバイスの設定画面が表示されます

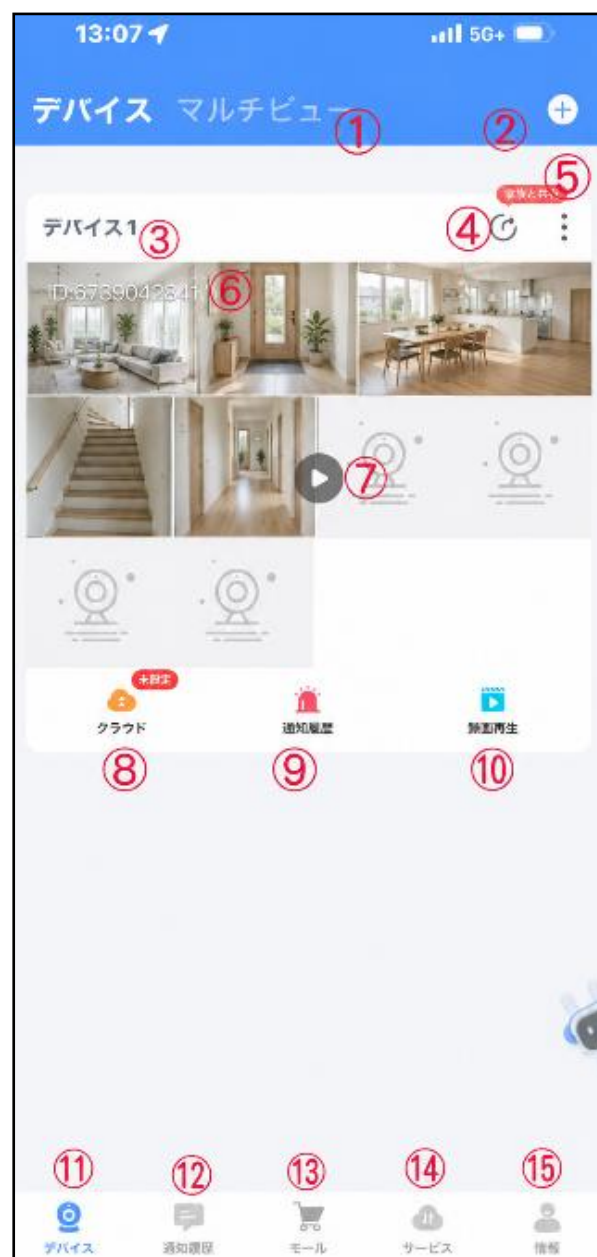
⑲画面の分割数を変更します。

⑳HD（高画質）・SD（低画質）切替

㉑カメラからの音声がします

㉒スマートフォンに写真を記録します

㉓スマートフォンに動画を記録します



②④全画面表示します



②⑦録画した画像を再生できます

②⑧アラームメッセージを表示します

②⑨アルバム ②②と②③でキャプチャした映像の確認

③⑩双方向通話に切り替えます

③⑪プリセット：最大 255 箇所の巡回箇所を設定できます

- 一般モード：巡回場所を設定し、【+】をタップし、記憶します写真をタップし、設定場所に移動 します
- ナンバーモード：巡回場所を設定し、7～255 箇所設定できます数字を入れ、【移動】をタップし、設定場所に移動します

③⑫もっと

- 他のスマートフォンにカメラを共有できます。
- スマート・フルカラー・赤外線暗視の切り替えができます

※スマートフォンのアプリと NVR 本体では、操作可能な内容が異なります。NVR 本体にあるすべての設定を、アプリから変更できるわけではありません。

※自動追跡は初期設定で約 3 日で解除されます。

※ 3 日後、機能はオフになりカメラは初期位置に戻る場合があります。

5. スマートフォンアプリからの録画再生方法

映像を見ている時に【録画再生】をタップするとクラウドやローカル録画再生モードに移行します。クラウドサービスを利用しない場合、ローカルをタップしてください。



チャンネル選択



※アプリからは簡易設定のみ可能です。詳細な設定は、NVR 本体から行ってください。

8. 2 PCで映像を確認する方法

1. PC版 ESeeCloud をインストールする

下記のサイトから、PC用の ESeeCloud ソフトをダウンロードしてください。

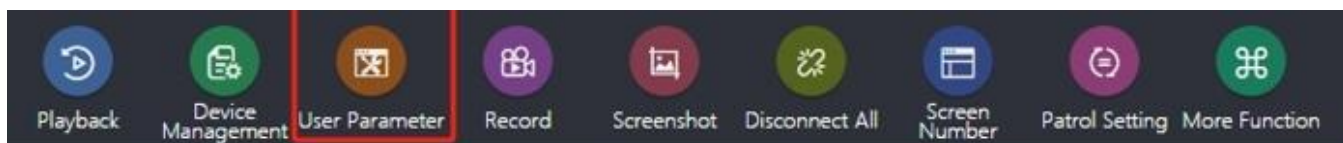
<https://cam-support.com/>

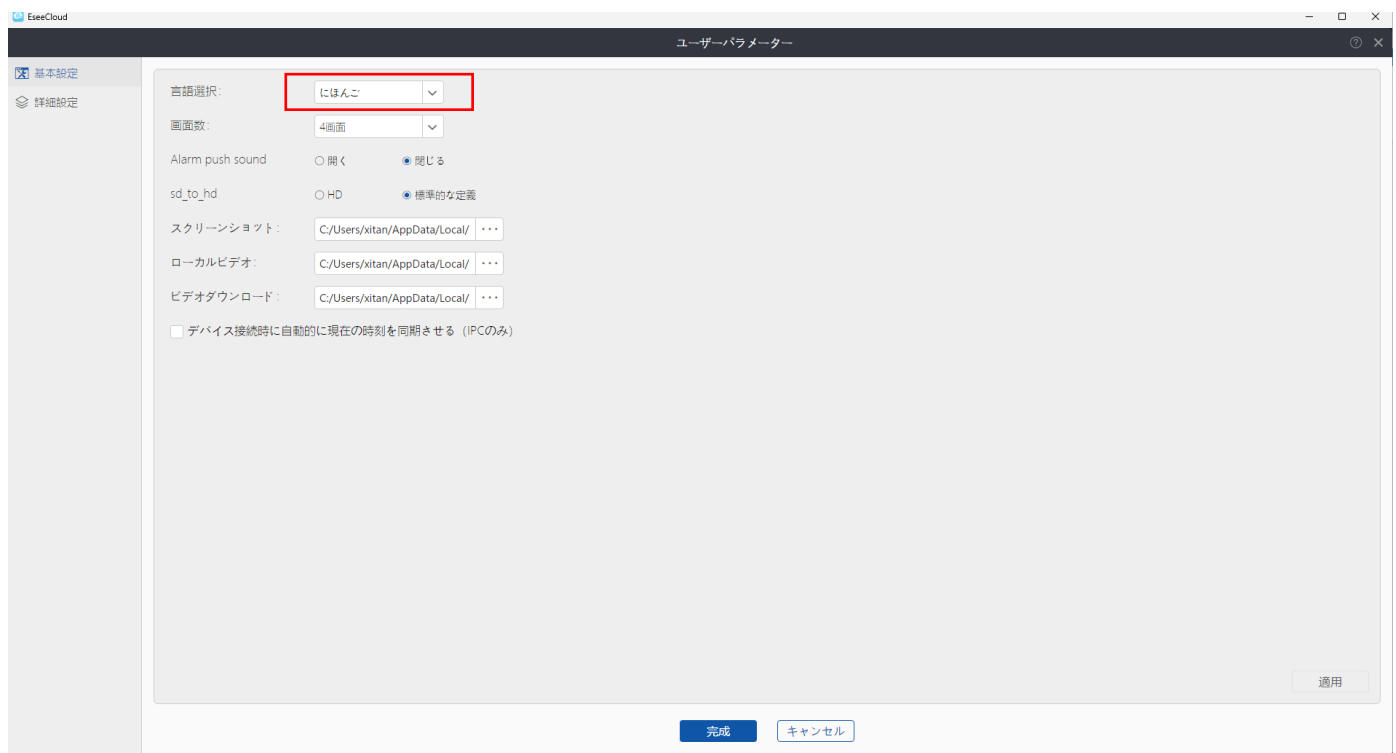
ダウンロード画面は英語で表示される場合がありますが、インストール後にソフトを起動し、ログインすると日本語表示へ切り替えることができます。

2. アカウントの登録



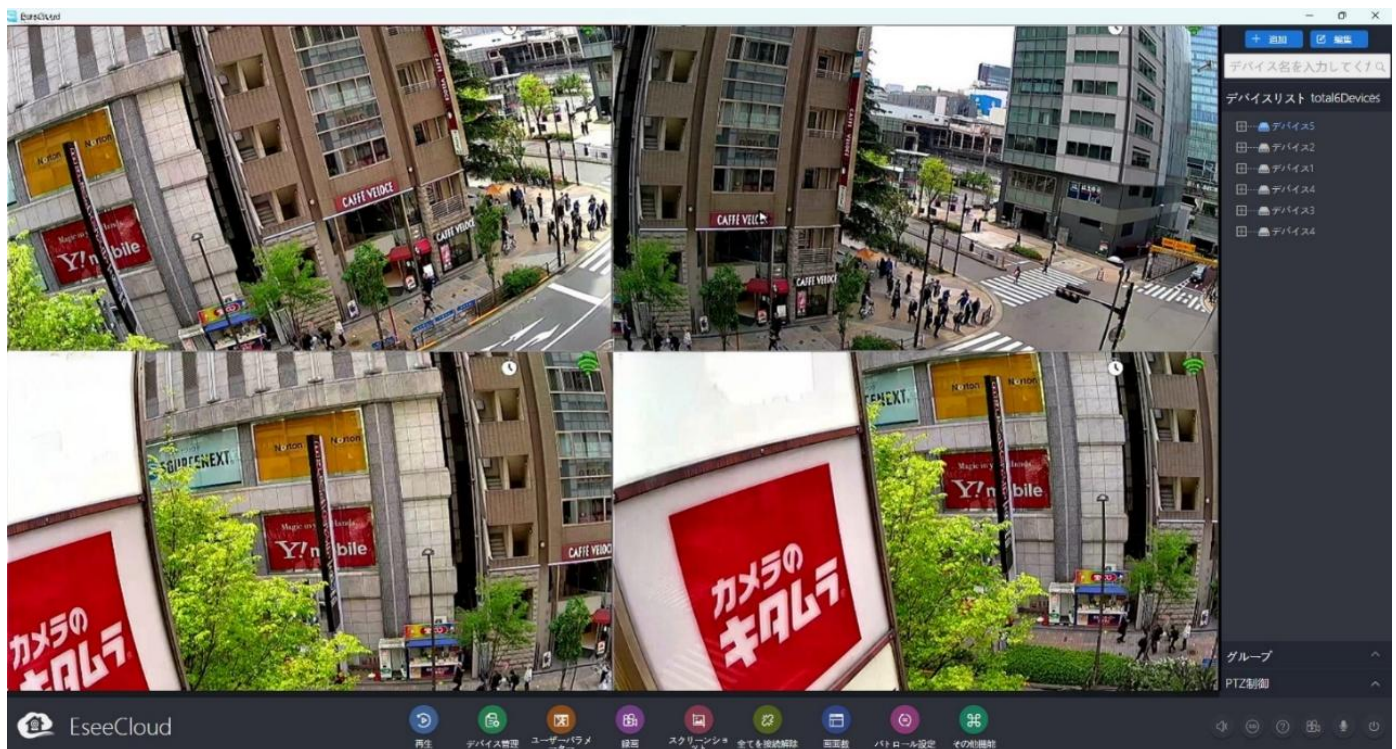
※言語が英語になっている場合、【User Parameter】をクリックし、【Choose Language】から日本語を選択して【Finish】をクリックすると言語が変更されます。



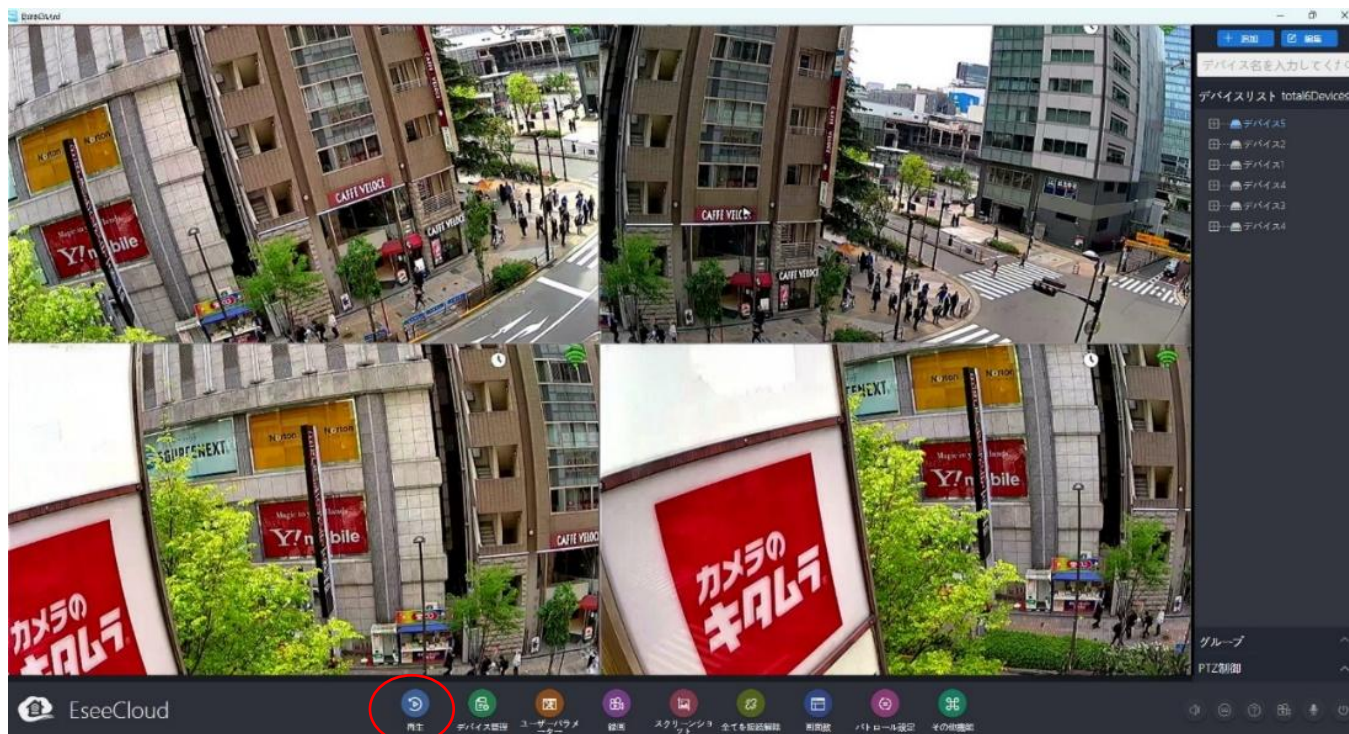


3. ライブ画面

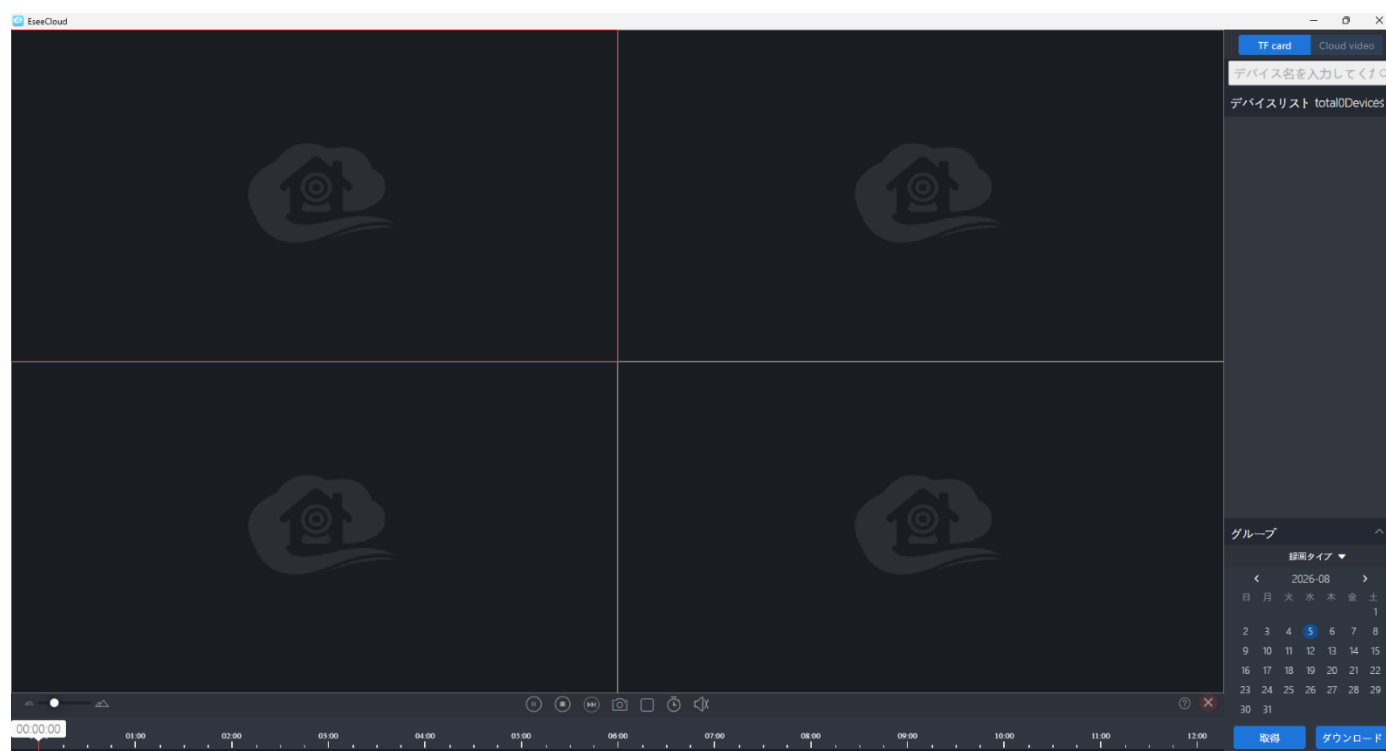
デバイスリストからカメラのチャンネルをクリックすると映像を確認できます。



4. PC アプリからの録画再生方法

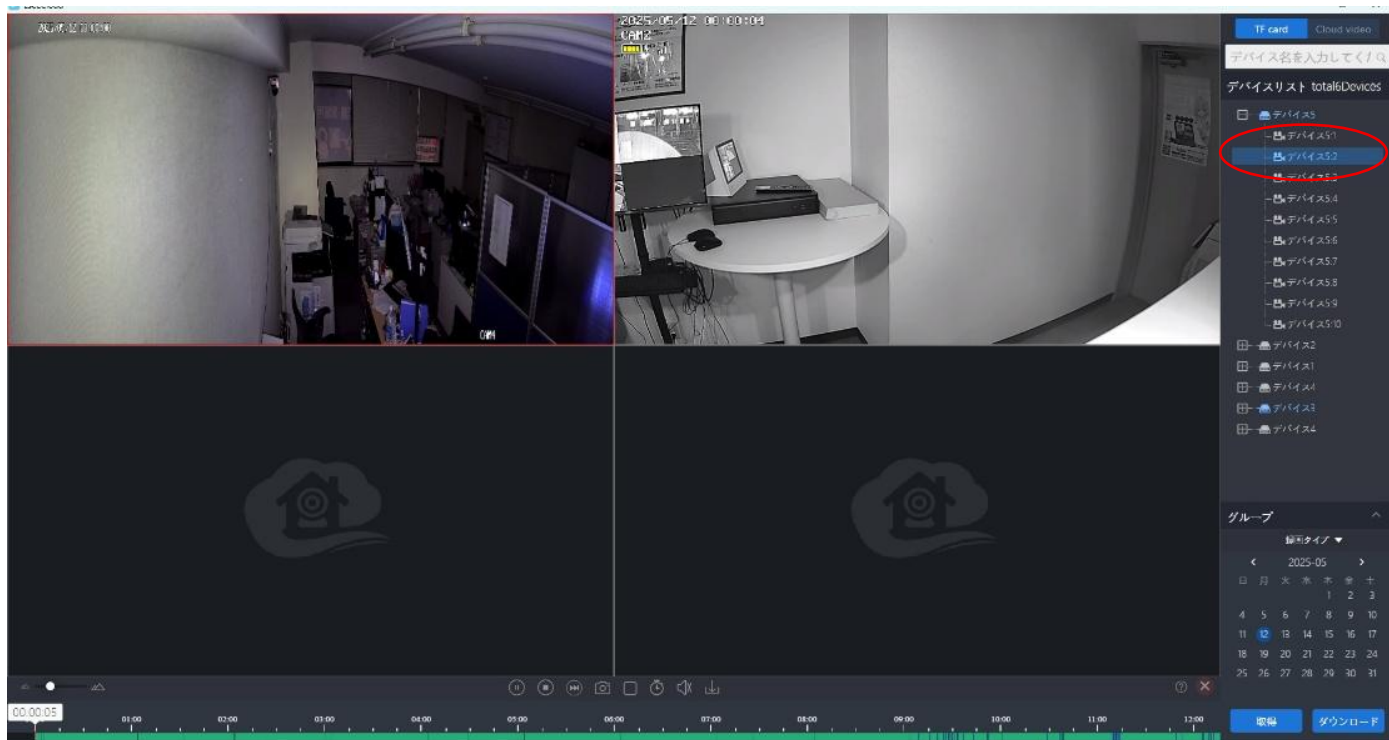


① 再生をクリックします。

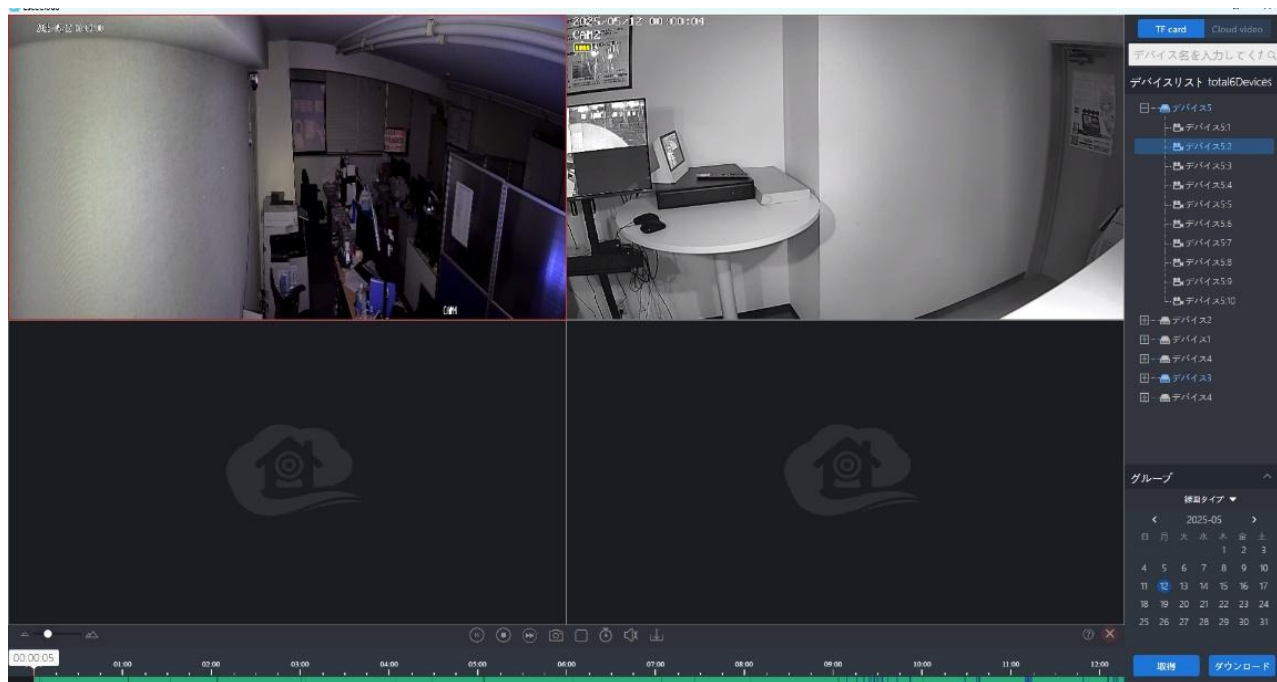


② 【ビデオを閉めますか】の画面でOKをクリックします。

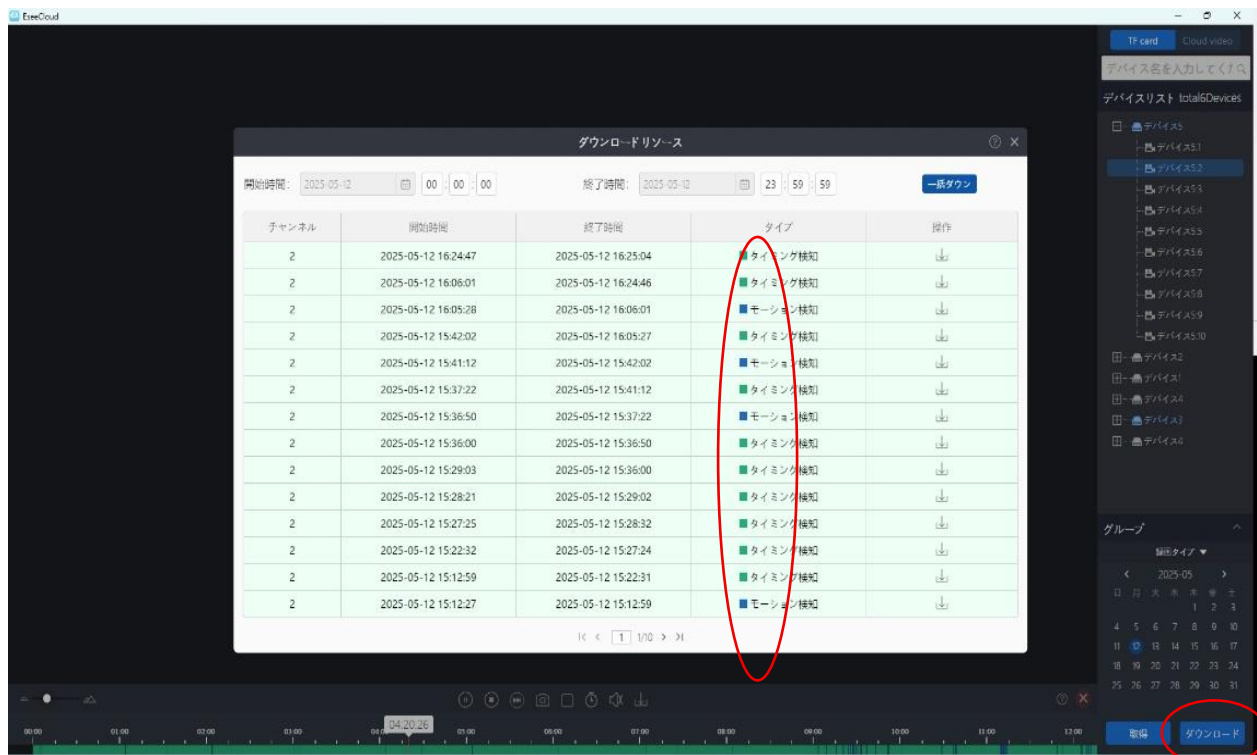
③ 右上のデバイスリストから再生したいチャンネルをクリックし、チャンネルを選択して取得をクリックしてください。



5. PC版アプリから録画データをバックアップする方法



- ① 再生画面からチャンネル番号（防犯カメラ）と日時を選択し、「取得」ボタンをクリックしてください。その後、「ダウンロード」ボタンをクリックすると、録画データのダウンロードが開始されます。



② PC内の保存先フォルダーを選択して、ダウンロードを開始します。

③ ダウンロード完了後、指定した保存先フォルダーに録画ファイルが保存されていることをご確認ください。

注意事項

- バックアップ中は、PC、カメラまたは録画機の電源やインターネット接続を切らないでください。
- 録画時間が長い場合は、ダウンロードに時間がかかることがあります。
- 保存先の空き容量を事前にご確認ください。
- ソフトのバージョンによって、ボタンの名称や表示位置が異なる場合があります。
- 保存した動画を再生できない場合は、対応する動画再生ソフトまたは専用プレーヤーをご利用ください。

9. 1 カメラの名前を変更する方法

1. スマートフォンアプリから変更する場合

- ① スマートフォンでアプリを開きます。
- ② 名前を変更するチャンネルをダブルタップします。
- ③ ライブ映像画面右上の「設定」マークをタップします。
- ④ 画面上部に表示されている「デバイス名」の右側にある鉛筆マークをタップします。
- ⑤ 現在の名前を削除し、「玄関」「駐車場」「庭」など、任意の名前を入力します。
- ⑥ 「OK」をタップします。
- ⑦ 複数のカメラがある場合は、チャンネルごとに同じ操作を行います。
- ⑧ 右上の「完了」をタップして設定を終了します。

2. NVR（録画機）から変更する場合

- ① NVR のライブ映像画面で、マウスを右クリックします。
- ② 表示されたメニューから「カメラ設定」をクリックします。
- ③ 名前を変更するチャンネルを選択します。
- ④ チャンネル名の横にある鉛筆マークをクリックします。
- ⑤ 名前の入力欄をクリックすると、画面上にキーボードが表示されます。
- ⑥ 現在の名前を削除し、「玄関」「駐車場」など、任意の名前を入力します。
- ⑦ 入力が完了したら、画面右上の「保存する」をクリックします。
- ⑧ カメラ設定画面に戻り、変更後の名前が表示されていることを確認します。

※カメラ名は、設置場所が分かる名称にすると、ライブ映像や録画映像を確認する際に便利です。

9. 2 デバイスを複数のスマートフォンで共有する方法

Akiba Guard の共有機能を使用すると、1 台目のスマートフォンに登録されているカメラ映像を、2 台目以降のスマートフォンでも確認できます。

※共有されたスマートフォンには、動体検知などのプッシュ通知は届きません。

1. 事前準備

- ① 「2. デバイスの登録」を参考に、1 台目のスマートフォンへカメラまたは録画機を登録してください。
- ② 2 台目のスマートフォンに「Akiba Guard」アプリをインストールし、共有を受け取るアカウントでログインしてください。
- ③ 1 台目のスマートフォンで Akiba Guard アプリを開き、共有したいカメラまたは録画機の映像を表示してください。

2. 共有手順

- ① 1 台目のスマートフォンで、画面上の「共有」ボタンをタップします。
- ② 共有先に許可するアクセス権限を選択し、画面右下の「共有を続行」をタップします。
- ③ 共有先となる 2 台目のスマートフォンで登録した電話番号またはメールアドレスを入力し、「共有の招待メールを送信」をタップします。
- ④ 2 台目のスマートフォンで Akiba Guard アプリを開き、画面下部の「情報」をタップします。
- ⑤ 「シェア」をタップし、「友達から」を選択します。
- ⑥ 1 台目のスマートフォンから届いた共有申請を確認し、デバイスの共有を受け入れます。
- ⑦ デバイス一覧に共有されたカメラまたは録画機が表示されたら、共有設定は完了です。

9. 3 HDD 容量確認・フォーマット方法

HDD 付き商品につきましては、**出荷前に弊社にて HDD のフォーマットおよび動作確認を行っております。**

通常、お客様側でフォーマットを行う必要はありません。

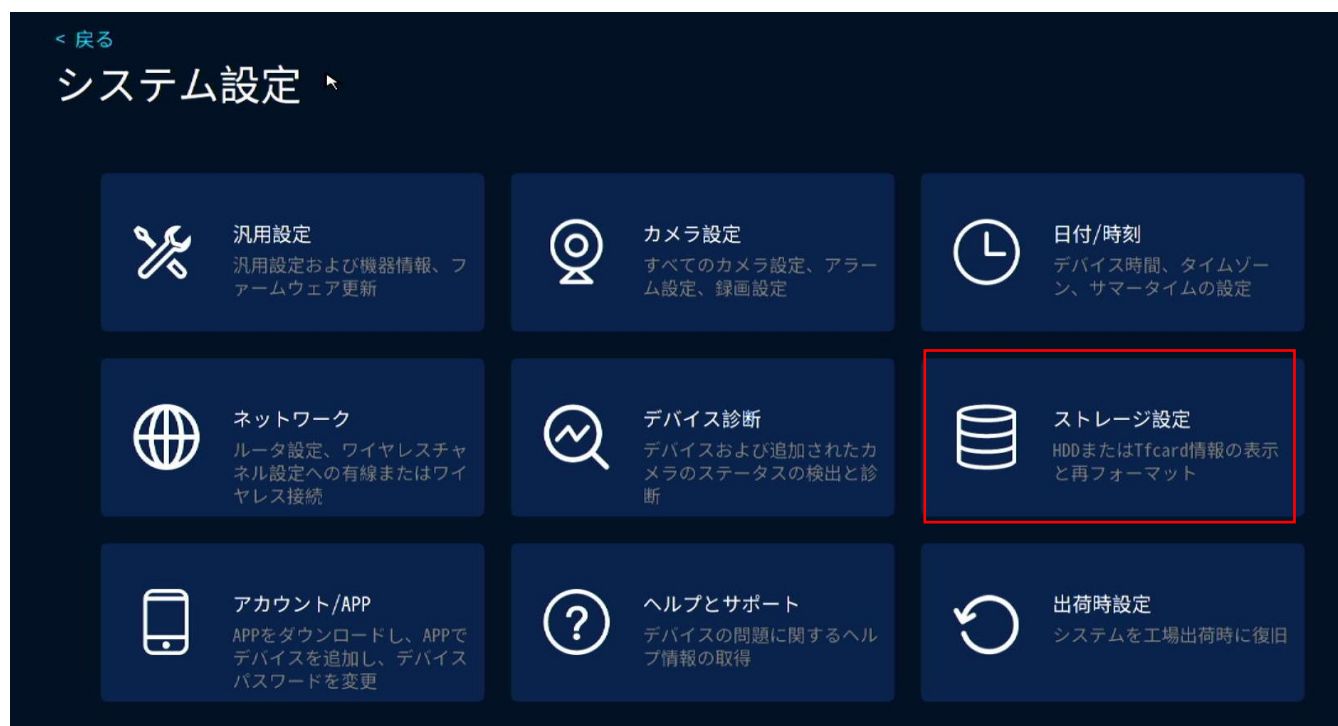
ただし、以下の場合は HDD の初期化（フォーマット）が必要になる場合があります。

- ・新しい HDD へ交換した場合
- ・HDD を追加で取り付けした場合
- ・録画機が HDD を認識しない場合
- ・HDD エラーが表示される場合

1. ストレージ設定を開く

録画機本体の電源を入れ、ライブ映像画面上でマウスを右クリックします。

表示されたメニューから「**システム設定**」を左クリックし、続いて「**ストレージ設定**」を開きます。容量などもこちらで確認できます。



2. HDD の容量を確認

「ストレージ設定」画面では、HDD の容量、使用済み容量、空き容量などを確認できます。



3. HDD をフォーマットする

「ストレージ設定」画面の右上にある「再フォーマット」を左クリックすると、HDD の初期化が開始されます。フォーマット完了後、録画機が HDD を認識し、録画が可能になります。



※フォーマットすると HDD 内の録画データはすべて削除されるため、必要なデータを事前にバックアップし、処理中は電源を切ったり HDD を取り外したりしないでください。

4. HDD 交換方法

- ① 本体カバーの固定ネジを取り外します。

側面のみで固定されている場合は、側面のネジ 4 本を外してください。

側面と背面で固定されている場合は、側面左右それぞれ 1 本ずつ、背面のネジ 3 本の合計 5 本を外します。



- ② 本体を裏返し、HDD を固定しているネジ 4 本を外します。

- ③ 本体と HDD を接続している 2 本のコネクタを外します。



- ④ 新しい HDD に交換後、手順を逆にたどって元の状態に戻してください。

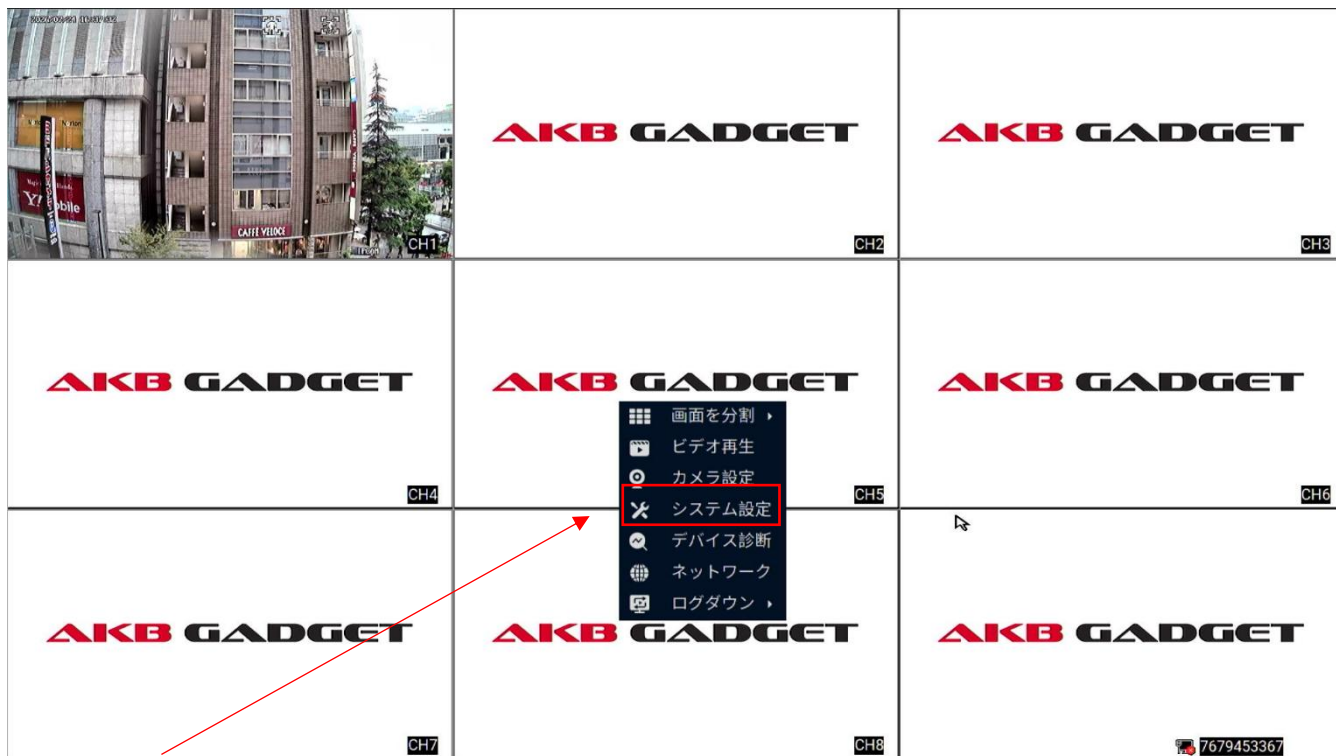


- ⑤ HDD の交換後、HDD をフォーマットしてください。



9. 4 録画機を工場出荷時の状態へ初期化する手順

1. 録画画面上でマウスを**右クリック**します。
2. 表示されたメニューから「システム設定」をクリックします。



3. ログイン画面が表示されたら、ユーザー名「admin」を確認し、設定しているパスワードを入力して「ログイン」をクリックします。



4. 「システム設定」画面の右下にある「出荷時設定」をクリックします。

< 戻る

システム設定



汎用設定
汎用設定および機器情報、フ
ァームウェア更新



カメラ設定
すべてのカメラ設定、アラーム設定、録画設定



日付/時刻
デバイス時間、タイムゾーン、サマータイムの設定



ネットワーク
ルータ設定、ワイヤレスチャネル設定への有線またはワイヤレス接続



デバイス診断
デバイスおよび追加されたカメラのステータスの検出と診断



ストレージ設定
HDDまたはTfcard情報の表示と再フォーマット



アカウント/APP
APPをダウンロードし、APPでデバイスを追加し、デバイスパスワードを変更



ヘルプとサポート
デバイスの問題に関するヘルプ情報の取得



出荷時設定
システムを工場出荷時に復旧
🖱️

5. 「工場出荷時設定を復元」をクリックします。
6. 「工場出荷時の設定を復元」と表示されたら、内容を確認して「はい」をクリックします。
7. 初期化後、録画機が再起動するまでそのままお待ちください。

ご注意

初期化中は、録画機の電源を切ったり、電源ケーブルを抜いたりしないでください。初期化後は、日時・ネットワーク・カメラ登録・録画設定などの再設定が必要になる場合があります。なお、この操作は録画機の**各種設定を初期状態へ戻す操作**です。HDD 内の録画データをすべて消去する場合は、「ストレージ設定」から HDD のフォーマット操作が別途必要です。

9. 5 録画機のパスワードを変更する方法

NVR のログインパスワードを変更できます。

1. 録画面面上でマウスを**右クリック**します。
2. 表示されたメニューから「システム設定」をクリックします。
3. 「アカウント／APP」をクリックします。



4. 「パスワード変更」をクリックします。
5. 以下の項目を順番に入力します。
 - (ア) 現在のパスワード
 - (イ) 新しいパスワード
 - (ウ) 新しいパスワードの確認入力
6. 入力内容を確認し、画面右上の**「保存する」**をクリックします。
7. 設定完了後、新しいパスワードでログインできることをご確認ください。

※パスワード設定時の注意

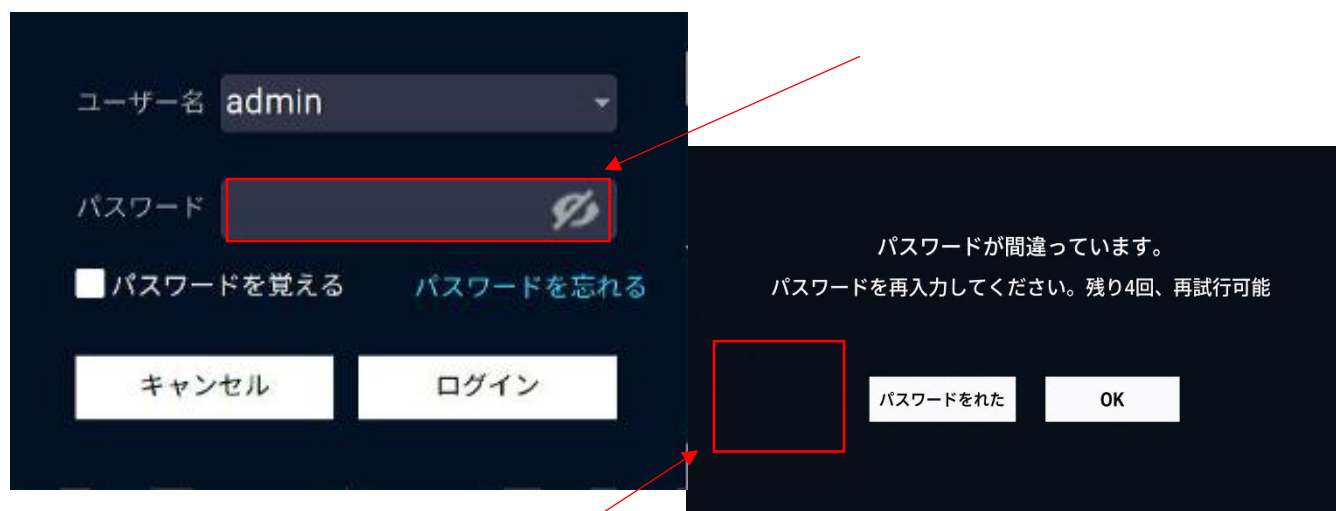
パスワードは **6 文字以上 19 文字以内** で設定してください。確認入力には、新しいパスワードとまったく同じ内容を入力してください。

変更後のパスワードは、録画機の設定変更やスマートフォンへの登録時などに必要となる場合がありますので、忘れないよう大切に保管してください。

9. 6 ログインパスワードを忘れた場合

ログインパスワードを忘れた場合は、以下の手順でパスワードを再設定してください。

1. ログイン画面で、ユーザー名が「admin」になっていることを確認します。
2. パスワード欄に、現在のパスワードとは異なる間違ったパスワードを入力します。



3. パスワード入力画面の黒い枠内にマウスカーソルを合わせます。
 4. 右クリック→左クリックの順番で交互にクリックします。
 5. これを6回繰り返し、右6回・左6回の合計12回クリックします。
 6. 「パスワードのリセット」画面が表示されます。
 7. 「新しいパスワード」に、6～19文字のパスワードを入力します。
 8. 「パスワードの確認」に、同じパスワードをもう一度入力します。
 9. 「もちろん」をクリックします。
 10. 「設定に成功しました」と表示されたら、再度「もちろん」をクリックします。
- 新しく設定したパスワードでログインしてください。

第10章 返品・キャンセル・交換・修理・お問い合わせ

1. 返品・キャンセル

- 期限：商品到着日または発送翌々日より7日以内
- お客様都合：未開封・未使用品で製品・箱・付属品が新品同様の場合
 - 送料・振込手数料はお客様負担
 - キャンセル料・商品再生手数料：購入代金（税抜）×15%＋消費税＋発送時送料
 - 商品再生手数料が2,750円未満の場合は一律2,750円
- 初期不良：当社検品で初期不良が認められた場合
 - 送料・振込手数料は当社負担
 - 初期不良が認められない場合は着払いで返送

2. 交換

- 期限：商品到着日または発送翌々日より7日以内
- お客様都合：未開封・未使用品で製品・箱・付属品が新品同様の場合
 - 往復送料はお客様負担
 - 別機種交換で差額が出る場合は、受取時に代引きで精算
 - 返金は振込対応（手数料はお客様負担）
- 初期不良：当社検品で初期不良が認められた場合
 - 往復送料は当社負担
 - 別機種交換で差額が出る場合は受取時に代引き精算
 - 返金がある場合は振込（振込手数料は当社負担）
 - ※カメラ交換は1回限り

3. 修理

- 保証期間内であれば、無償修理または新品交換が可能です
- 期限：商品到着日または発送翌々日より1年以内（オプション購入時は延長期間まで）
- 費用：往復送料はお客様負担

4. お問い合わせ

商品について不明点やお困りごとがあれば、返品やレビュー投稿前にまずアフターサービスチームへご連絡ください。お問い合わせ内容を確認のうえ、できる限り迅速かつ丁寧に対応し、お客様の状況に合わせた解決方法をご案内いたします。

不具合と思われる症状が発生した場合は、下記の情報をあわせてお知らせいただくと、よりスムーズに確認・対応が可能です。

- ・ご注文番号
- ・ご使用中の端末情報（Android／iPhone など）
- ・ご利用アプリ名およびアプリのバージョン
- ・不具合と思われる症状の写真または動画
- ・現在の接続状況や表示されているエラー内容

お問い合わせは、ご注文履歴よりご連絡いただくか、下記 QR コードから弊社サポートサイトまたは公式 LINE へアクセスのうえ、お問い合わせください。



商品到着後 1 週間以内の初期不良は、新品交換にて対応し、送料は弊社が負担いたします。

1 週間経過後、通常使用による 1 年以内の故障は無償修理対応となりますが、往復送料はお客様ご負担となります。※商品の状態・ご使用状況を確認のうえ保証対応を判断いたします。

※水濡れ・落下・分解・誤使用・改造・電源部分への浸水等は保証対象外となる場合があります。

第 1 1 章 よくある質問

1. アカウントの登録時上手く進まない。

- メールアドレスが間違っています。再度慎重に入力してください。
- 「@」「.」「-」「_」など、全て半角文字です。

また、余計なスペース（余白）が入らないようにしてください。

2. 通知を受信できない

- スマートフォン側のアプリ通知設定をご確認ください。通知が無効になっていると、検知通知を受け取ることができません。
- また、スマートフォン本体の設定（通知の許可・省電力設定・バックグラウンド通信制限など）が影響している場合があります。設定内容をご確認ください。
- 上記を確認しても通知が届かない場合は、ご利用の通信会社やスマートフォンメーカーにご相談のうえ、通知機能や制限設定の詳細をご確認ください。

3. NVR の HDD 容量は変更できますか？

はい、対応している最大容量までの HDD に交換可能です（例：最大 8TB まで対応）。交換する際は電源をオフにしてから作業してください。

4. 録画映像はパソコンで再生できますか？

はい、USB メモリや外付け HDD にバックアップした録画ファイルを、対応プレイヤー（例：VLC）などで再生可能です。

5. PoE スイッチを使えばカメラをもっと増やせますか？

はい、NVR のカメラチャンネル数を超えない範囲で PoE スイッチを使ってカメラを追加できます。例えば 8ch NVR であれば最大 8 台まで接続可能です。

6. HDD の録画がいっぱいになるとどうなりますか？

内蔵 HDD の容量が満杯になりますと、古いデータから順次自動的に上書きされます。

7. 複数のスマホで同じ映像を見ることはできますか？

はい、同じアカウントでログインすることで、複数の端末で同時に映像を確認することができます。また、デバイスを共有して監視することも可能です。ただし、共有できる端末数には制限がある場合があります。4 台のスマホ迄です。

8. 録画データは部分的に削除できますか？

多くの NVR では「部分削除」機能はなく、HDD 全体のフォーマットで削除する形です。必要な録画は先にバックアップしてください。

9. セット商品に含まれる LAN ケーブルの長さは？

製品により異なりますが、一般的には 20m の LAN ケーブルが付属しています。長さ不足の場合は別途ご購入ください。

AKB GADGET

株式会社 英明社

アフターサービスセンター：

〒101-0023 東京都千代田区神田松永町 10-1 長谷川ビル

TEL：03-6285-2568

E-mail：support@em-group.jp